がん相談支援センターPDCA 実施状況チェックリスト(例)

「PDCA サイクル確保のための都道府県の取り組みに関する状況アンケート」における各都道府県ご提供分(一部抜粋あり)

都道府県名	ページ数
・青森県・宮城県	2 3
•福島県	4
・栃木県	5-6
・埼玉県	7
・東京都	8-11
・山梨県	12-13
・静岡県	14
・愛知県	15
·滋賀県	16-18
・大阪府	19
・岡山県	20
・広島県	21-22
・徳島県	23
・佐賀県	24
・長崎県	25-26
・鹿児島県	27-28
•沖縄県	29-30

青森県

青森県がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト(案):がん相談支援センタープロセス指標 施設名:

	アウ	トカム			プロセス		
	患者や家	族および市民	ر م	ん相談支	援センター	★実施したところに✓を	入れる
最終 目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	〇年〇月実施状況	具体的な実績
		相談の場があると感じる人 が増える	その人にとってアクセスしやすい相談場所・相談の 入り口がある	1-1-1	・センターの窓口をわかりやすく提示している		
		相談支援センターの役割を		1-1-2	・センター外で出張がん相談を行った		開催日時、場所、回数など
		知っている人が増える	 複数の相談場所がある	1-1-3	・・ピアサポートの場をつくった (患者会・がんサロンなど)		開催日時、場所、回数など
		患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	1-1-4	・がん相談支援センターの案内を個別配布した (カード、ちらし、等々)		配布数
			適切な相談窓口につながる人が増える	1-1-5	・病棟カンファへ参加した		参加した診療科、頻度など
			週別な旧談志口にフなかる人が唱える	1-1-6	・症例検討会へ参加した		参加した診療科、頻度など
	頼りにできる		院内・外へセンターの周知が行われる	1-1-7	・院内他部門の委員会、研修会でPRした		PRした組織、頻度など
	人・相談の場が ある(寄り添う)		・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている	1-1-8	・インフォームドコンセントに同席した		同席した回数など
			・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)	1-1-9	・パンフレットを設置した		設置場所、枚数など
				1-1-10	・ホームページへ案内を掲載した		
				1-1-11	・院内掲示板にがん相談支援センターの		掲載場所、数など
困			 ・患者サロンの運営や協力をする - 患者会活動のま揺れる。	1-1-12	案内を掲示した ・患者サロンのポスターを掲示した		掲示場所、数など
って		なる	・患者会活動の支援をする	1-1-13	・医療圏域内の患者会リストを提示した		
いる				1-1-14	・支え合いフォーラム等の運営支援を行った		支援内容、回数など
患 者		(がん罹患後の)生活の見 通しが立つ	相談対応の質が担保されている ・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を助け	1-2-1	・相談員研修を受けた		研修内容、回数など
· 家		問題の解決法・対処法が	ることができる ・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を通じて	1-2-2	・院内勉強会に参加した		勉強会内容、回数など
族 が	患者が自分ら しい生活ができ	増える	エンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている	1-2-3	・事例検討会を行った (各センター内/県内)		回数など
咸 る	るよう問題の解	 問題や困りごとの原因が減	・困りごとの本質を見極め、困りごとに対する術や	1-2-4	・相談員研修を提供した		研修会内容、回数など
	X11. CS 20	3	情報を提供できる	1-2-5	・課題の共有や解決法の共有を行った (各センター内/県内)		
			相談員間、相談支援センター間で、起きている課 題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-6	・共有された課題や解決法を 病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		
		納得して治寮を選択できる	 相談対応の質が担保されている ・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供でき	1-3-1	・科学的根拠や信頼できる情報に基づく 情報整備・更新を定期的に行った		
	m*+> •	辛士やウに必要な様報が	・科子的依拠に基づく信頼できる情報が提供できる。 る ・理解を促進する説明ができる	1-3-2	・緩和ケアチームとの症例カンファレンスを実施した		開催回数など
	(その人なりの)	得られる	・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡しができる	1-3-3	・他部署との症例カンファレンスを実施した		開催回数など
	意思決定が可 能になる		誰でも相談できることを明示し、保障している	1-3-4	・中立的な姿勢ですべての相談者に向き合った		
		保される	匿名で相談可能なことを明示し、保障している個人情報は保護され、適切に扱われる体制があ	1-3-5	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した		
		十分な説明、必要な情報を	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。また	1-4-1	・院内の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	(忠有・家族・印	得られる	そのための流れや体制がある(院内・院外・地域から)	1-4-2	・院外(地域)の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	切に対応でき る医療者が増	治療や治療以外の心配や 不安について表出しやすく なる		1-4-3	・院内外医療者からの相談内容や対応を分析し、		
	える	'&'O		1-4-4	改善しうる課題について検討した ・改善しうる課題について、		
		社会の支えが感じられる	 広報活動が行われている	2-1	病院委員会、県部会、都道府県協議会等へ報告した・院外にがんの冊子やリーフレットを配布した		配布数など
へ が				2-2	・地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した		作成数など
んに				2-3	・広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		
こなっ				2-4	(WGで実施したものを含む) ・リレーフォーライフ(青森又は八戸)へ参加した		参加先、回数など
T	サ 会に	情報啓発の場が確保される	 がん対策や治療に関わる新しい情報の発信がで	2-5	・協議会や部会での議題について共有した		
も ○ 安	社会に、がんに 対する対応力 が醸成される		きる	2-6	・拠点病院相談支援センターのMLを活用した		
安 心 し	17.日本人人 こうしつ			2-7	・患者や市民向け講演会を行った		講演会内容、回数など
し て 暮		地域のネットワークの構築	地域に相談支援センターの周知が定期的に行わ	2-8	・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの		開催回数など
春 ら せ			れている	2-9	講演会や勉強会を行った(1-2-4とは別に) ・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った		開催した場、回数など
る				2-11	・挨拶回りを行った		訪問先、回数など
				_ ''	NO EL CELLO CE		miniot□XGC

注1)全般に関連するが特に関連が深い目標のところに記載

宮城県

宮城県 がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト: がん相談支援センタープロセス指標

施設名·		
かり ミグンディ		

	患者や家族お				がん相談支援センター	プロセス	★実施状況	R欄に実施できていたら〇、実施できていないときは×を記入する
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態			実施状況の例示	年 月 実施状況	開催場所の広がりや回数・配布数等の数値を把握する場合に利 用
		相談の場があると感じる 人が増える	その人にとってアクセスしやすい相談場所・相 談の入り口がある	1-1-1	がん相談支援センターの窓口を材	つかりやすく提示している		
		相談支援センターの役割を知っている人が増	多様な相談先がある	1-1-2	がん相談支援センターのポスター	を見やすいところに掲示をしている		
		える	複数の相談場所がある	1-1-3	自施設のホームページで相談支	爰センターの案内をしている		
				1-1-4	宮城県版サポートハンドブックを夏	[新し、必要時配布している		配布数
		th ty /87m + 1 + 2 .						枚
		患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	1-1-5	かん相談又接でンターの条内を1	別に配布している(カード、ちらし、等々)		配布数 枚
				1-1-6	電子掲示板、TVモニターを活用し	ている		
			適切な相談窓口につながる人が増える	1-1-7	院内の他部署でPRを行なってい	გ		
	・頼りにできる 人・相談の場		院内・外へセンターの周知が行われる	1-1-8		センターの役割、活動内容を知らせている(お便り等の		回数など
	がある(寄り 添う)		・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている	1-1-9	作成など) 地域住民に向けてわかりやすく/	シフレット笙弥響」でいる		回 設置場所、枚数など
			・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)					DX EP 790 IT 、 TA XX かし
				1-1-10	公開講座(ミニ講座を含む)を開催	し、周知を図っている		開催場所、開催数など 回
		患者同士の交流が可能 になる	・患者サロンの運営や協力をする・患者会活動の支援をする	1-1-11	患者サロンのポスターを掲示して	いる		掲示場所、数など
				1-1-12	ピアサポーターの支援活動を行な	こっている(研修会・ファシリテーター)		
				1-1-13	患者会チラシを配布している			設置した場所、枚数など
				1-1-14	患者会の運営支援を行っている			
				1-1-15	患者会・サロンネットワークみやさ	に参加し支援している		参加回数 回
		(がん罹患後の)生活の 見通しが立つ	相談対応の質が担保されている ・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を	1-2-1	相談員研修の企画・運営または、	研修に参加している		研修内容、回数など
		問題の解決法・対処法	助けることができる ・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を	1-2-2	院内勉強会、研修会に参加してい	Nā		勉強会内容、回数など
		が増える	通じてエンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている	1 0 0	+E.''E +Z.TT Mr Mr -7 +Z.4.2.2.1.1.1.1.4.1.3	タレイ1、7 / 日 4庫 \		
		問題や困りごとの原因	・困りごとの本質を見極め、困りごとに対する	1-2-3	指導者研修修了者が1名以上勤績	分している(日標)		指導者研修修了者数 名
・困っている	・患者が自分	が減る	術や情報を提供できる 相談員間、相談支援センター間で、起きてい	1-2-4	認定がん相談員が1名以上勤務し	している(目標)		認定がん相談員数 名
患者・家族が 減る	・思省が自分 らしい生活が できるよう問		る課題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-5	 【都道府県拠点】 相談員研修を(認定がん相談員]	T 尹芒 环 体 \ 1世 仕 ブ \ ス		研修会内容、回数など 回
	題の解決ができる			1-2-6	病棟、外来カンファレンスに参加し			参加先、回数など
				1-2-7	部署内で共有された理題や解決	まについて病院幹部、県部会へ報告の機会がある		
				1-2-8	宮城県がん相談員実務者会議の	運営または、参加している		開催場所、開催数など 回
				1-2-9	東北がんネットワークに参加して	.va		参加数など
		納得して治寮を選択で	相談対応の質が担保されている	1-3-1	eーラーニング等で知識の確認を	行なっている		
		きる	・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供できる ・理解を促進する説明ができる	1-3-2	部署内での勉強会・事例検討等の	り機会がある		回数など
		意志決定に必要な情報 が得られる	・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡しができる					
				1-3-3	部署内の指針やマニュアル等の§ 	登備を行なっている		
		医療者とのコミュニケー ションがうまくいく		1-3-4	緩和ケアチームとのカンファレンス	くを実施している		回数など
			医療連携が円滑に行われている	1-3-5	他部署とのカンファレンスを実施し	ている		回数など
	・患者中心の(その人なり			1-3-6	他職種との連携フローチャートを	舌用している		
	の)意思決定が可能になる			1_2_7	他施設とのネットワークを活用して	r1 \		
		公平・中立な相談の場 が確保される	だれでも相談できることを明示し、保障している	1-3-8	すべての利用者に公平に関わって	ている		
			匿名で相談対応できることを明示し、保障している 個人の情報は保護され、適切に扱われる体	1-3-9	がん相談支援センター内規がある	るまたは作成している		
			制がある	1-3-10	匿名で相談対応できることを明示	し、保障している		
				1-3-11	センター内で定めた個人情報の耳	双り扱いを遵守している		
		十分な説明、必要な情	患者・家族が適切に相談窓口に行き着け		院内の医療者からの相談に対応			対応件数など
	·(患者·家族·	報を得られる	思る・家族が適切に相談だ口に行き着ける。またそのための流れや体制がある(院内・院外・地域から)	1-4-1	院内の医療有からの相談に対応	CCCO		対心计数など
	市民から見て)適切に対	治療や治療以外の心配 や不安について表出し		1-4-2	院外(地域)の医療者からの相談	に対応している		対応件数など
	応できる医療 者が増える	やすくなる		1-4-3	改善しうる課題について、病院幹	部、県部会へ報告している		
		社会の支えが感じられ	広報活動が行われている	2-1-1	がんの冊子やリーフレットを配布	している		配布数など
		ీ		2-1-2	イベントの広報誌、メディア等への	り掲載休頼を行っている		
						John Maria Cara Cara		
				2-1-3	啓発活動へ参加している			参加先、回数など
		情報啓発の場が確保され	がん対策や治療に関わる新しい情報の発信 ができる	2-1-4	患者相談部会を定期的に開催、	参加している		 開催数など 回
//8/	社会に、が			2-1-5	がん患者相談員実務者会議を定	期的に開催、参加している		四 開催数な <u>ど</u>
(がんになっ ても)安心して 暮らせる	んに対する対 応力が醸成さ			2-1-6	患者や市民向けの講演会を行っ	ている		画 講演会内容、回数など
存りぜる	れる							
				2-1-7	院内医療従事者向けの講演会を	のいり CTD		講演会内容、回数など
		地域のネットワークの構築	地域に相談支援センターの周知が定期的に 行われている	2-1-8	地域の医療関係者や就労支援等	関係者向けの講演会や勉強会を行っている		開催回数など
				2-1-9	 地域ケアマネ等の研修会でPRを 	行っている		開催場所、開催数など
				2-1-10	患者相談部会等で行政機関との	車携を深めている		

施設名:

平成 年 月 日作成

(M-07)(アウトカ		大肥仏がアエククリスト		プロセス	十八 十	л н
Æ	患者や家族	及び市民		1.	がん相談支援センター	★実施したとこ	ろにチェックす
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	〇月〇日実施	備考
		相談の場所がある	その人にとってアクセスしやすい相談場	1.1.1	・センターの窓口を分かりやすく提示した		
		る・相談支援セン	所・相談の入り口がある 多様な相談先がある	1.1.2	・センター外で出張がん相談を行った		
		ターの役割を知って いる人が増える	複数の相談場所がある	1.1.3	・ピアサポートの場を作った (患者会・がんサロンなど)		
			情報や助けを求めている人に気づく人		・がん相談支援センターの案内を個別に配布している(カード、ちら		
			が増える	1.1.4	し等など)		
			適切な相談窓口に繋がる人が増える	1.1.5	・病棟カンファへ参加した		
			院内・外へセンターの周知が行われる	1.1.6	・症例検討会へ参加した		
	±5.1111.	患者が孤立し	・医療従事者(院内・外)が相談支援セ	1.1.7	・医局会でPRした		
	・頼りに出来る人・相	ない	ンターの役割を知っている	1.1.8	・各病棟研修会でPRした		
	談の場がある(寄り		・紹介元から紹介先へうまくつながれる	1.1.9	・ICに同席した		
	添う)		(うまく連携がとれている)	1.1.10	・パンフレットを設置した		
				1.1.11	・ホームページへ案内を掲載した		
				1.1.12	・院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した		
				1.1.13	・患者サロンのポスターを掲示した		
		患者同士の交		1.1.14	・患者サロンの開催予定入りポスターを掲示した		
		流が可能にな	・患者サロンの運営や協力をする ・患者会活動の支援をする	1.1.15	・掲載案内をリンクナースにML配信した		
		3		1.1.16	・患者会リストを提示した		
				1.1.17	・患者会チラシを配布した		
		(がん罹患後	 ・相談対応の質が担保されている	1.1.18	・患者会の運営支援を行った・・相談員研修を受けた・・		
	・患者が	の)生活の見通			・院内勉強会に参加した		
困って	自分らし い生活が	しが立つ ・問題の解決	解を助けることが出来る	1.2.3	・事例検討会を行った(各センター内/県内)		
いる患	出来るよう	法・対処法が増 える	・(相談員が)相談者に適切な情報や支	1.2.4	【都道府県拠点】・相談員研修を(定期的に)提供した		
皆∙家族 が減る	問題の解 決ができ	・問題や困り	援 を通じてエンパワメントすることが 出来る相談対応の質が担保されている	1.2.5	・課題の共有や解決法の共有を行った(各センター内/県内)		
	<i>3</i>	ごとの原因が 減る	困りごとの本質を見極め、困りごとに	1.2.6	・共有された課題や解決法について病院幹部、県部会、都道府県		
			対する術や情報を提供できる	五相	協議会へ報告した		
		納得して治療を選択できる	・相談員間、相談支援センター間で、起 きている課題の共有や解決法の情報共	再掲再掲	・相談員研修を受けた		
		・意思決定に必	有ができる ・相談対応の質が担保されている	再掲	・院内勉強会に参加した		
		要な情報が得	11日次月11日の長が11日本で41日でいる	再掲	・事例検討会を行った(各センター内/県内)		
		られる ・医療者とのコ	 ・科学的根拠に基づく信頼できる情報が		【都道府県拠点】・相談員研修を(定期的に)提供した ・科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を定期的に		
	・患者中	ミュニケーショ	提供できる		行った		
	心の(その 人なりの)	ンがうまくいく	・理解を促進する説明ができる	1.3.2	・科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を		
	意思決定		 ・医師や看護師などへ理解を促進する	1.3.3	活用した・活用できた ・よりよい相談対応に向けたQA活動を定期的に行った		
	が可能に なる		ような橋渡しができる	1.3.4	・緩和ケアチームとのカンファレンスを実施した		
			・医療連携が円滑に行われている	1.3.5	・他部署とのカンファレンスを実施した		
		公平・中立な相	だれでも相談できることを明示し、保障	1.3.6	・すべての利用者に対して公平に対応した		
		談の場が確保 される	している匿名で相談対応できることを明 示し、保障している。個人の情報は保護	1.3.7	・中立的な姿勢で全ての相談者に向き合った		
		2.100	され、適切に扱われる体制がある	1.3.8	・個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた		
				1.3.9	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した		
	•(患者•	十分な説明、必要な情報を	患者家族が適切に相談窓口に行き着け る。またそのための流れや体制がある	1.4.1	・院内の医療者からの相談に対応した		
	家族・市 民から見	得られる	(院内・院外・地域から)	1.4.2	・院外(地域)の医療者からの相談に対応した		
	て)適切に 対応でき	治療や治療以外の心配や不		1.4.3	・院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる 課題について検討した		
	る医療者	安について表 出しやすくなる		1.4.4	・改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ		
	が増える			1.4.4	報告した		
				2.1	・がんの冊子やリーフレットを配布した		
		社会の支えが 感じられる	広報活動が行われている	2.2	・地域の療養手帳やリーフレットを配布した		
		18.000 P		2.3	・イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		
				2.5	・リレーフォーライフ福島へ参加した・協議会や部会へ参加した		
				2.6	・協議会や部会での議題について共有した		
	・社会に、 がんに対		がん対策や治療に関わる新しい情報の	2.7	 ・拠点病院相談支援センターのMLを活用した 		
5)安心	する対応	が確保される	発信ができる	2.8	・(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行った		
ズ暮ら せる	力が醸成される			2.9	・(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行った		
a	C10/0				・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会		
				2.10	を行った		
		地域のネット	地域に相談支援センターの周知が定期		・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った		
		ワークの構築	的に行われている	2.12	・病院のある地域の市町村役場に出向いた		
				2.13	・挨拶回りを行った		
				2.14	・その他の周知活動を行った		

栃木県

がん相談支援センター指標骨子: 目標の整理と対応する指標について

	アウトカム				を埋と対応する指標に1 ロセス																			測定	指標	構造	施策
患者や	や家族お。	び市民	がん	相談	支援センター	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	ī	J	К	L	М	N	0	Р	Q	R				
最終 目標	準最終 目標	必要な 条件	必要な条件・状 態		実施状況	病院	病院	病院	病院	病院	- 病 院	病院	病院	病院	病院	病院	病院	病	病院	病院	- 病 院	病院	病院	測定関連指標	調査関連	体制 ^{注1}	整備指針の内容 ^{注1}
		あると感じる	その人にとってアクセスしやすい相談場所・相談	1- 1-1	・センターの窓口をわかりや すく提示している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0	0		院内・院外での相談対応 件数	【患者体験調査】 ^{注2}	相談ブース数 プライバシーの保てる 部屋数 電話回線数	必ず「がん相談支援センター」と表記する 相談支援センターについ
			の入り口がある 多様な相談先が	1- 1-2	・がん情報コーナーがある	0	0	0	0				0	0	0		0	0			0				合制官	直通電話の有無 相談員数 専従・専任・兼任人数	て積極的に周知する ②院内外のがん患者・
		相談支援センターの役割を知って	複数の相談場	1- 1-3		0	0	0	0	0	0	0		0												研修修了相談員数 相談員職種別人数	家族・地域の住民・医療機関等からの相談等に 対応する体制を整備す
		いる人が増 える	所がある	1- 1-4	・センター外で出張がん相談 を行っている				0																	(「がん相談支援センター」の表記) (患者および家族向けの	र्ड
		患者が孤 立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	1- 1-5	・センターの案内を院内に掲示している。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0			担当医から紹介された 相談件数	(【医療者調査】 相談支援センター認知度、 有用度)	(拠点病院であることの 広報)	④主治医等から、がん 患者及びその家族に対 し、周知が図られる体制 を整備する
			適切な相談窓口 につながる人が 増える	1- 1-6	・センターの案内のちらしや カード等を配布している	0	0	0		0	0	0	0	0			0										C TE WIN 7 G
			院内・外へセンターの周知が行	1- 1-7	・診療案内や入院案内等に 掲載している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0						
			われる ・医療従事者 (院内・外)が相	1- 1-8	・病院のホームページに掲載 している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0						
1. 困っ ている患 者・家族	怕談の場		談支援センターの 役割を知っている	1- 1-9	・院内カンファレンス等に参加 している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0	0					
が減る	がある(寄 り添う)		・紹介元から紹介先へうまくつ ながれる(うまく 連携がとれてい	1- 1- 10	・院内の研修会や勉強会で周 知している	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			0						
			る)	1- 1- 11	・院内の会議等で活動状況を 報告している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0									
				1- 1- 12	・医療従事者養成機関の実 習等において周知している	0	0					0			0												
				1- 1- 13	・県相談支援部会で作成した 「地域の療養情報」を設置配 布している	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			0						
				1- 1- 14	・療養や社会保障制度等の リーフレットを作成し設置配布 している	0	0	0	0					0			0						0				
				都道府県	地域の療養情報を作成し、協議 会参加施設に配布している他、 県内市町を含む保健医療福祉 関係機関にも配布している	0												_			_						
				操 规 点	「がん情報とちぎ」ホームページに掲載している	0																					
					県内の各種イベントや講演会 等でリーフレット等を配布して いる			_		_		-															

1 / 4 ページ

	アウトカム			プ	ロセス										_					_	_	_ 測点	E指標	構造	施策
		患者同士 の交流が	・患者サロンの運営や協力をする	1- 1-	・患者会や患者サロンのポスター掲示、ちらし配布をしている(開催日や内容を含む)		0	0	0	0	0	0	0	0			Ī	Τ	0			患者サロンの開催数 ピアサポート機能を紹介	【患者体験調査】 患者会の存在の認知率	(相談支援に関し十分な 経験を有するがん患者 団体との連携協力体制	
			・患者会活動の 支援をする	1- 1- 16	・病院のホームページに掲載している	0	0	0	0	0	0	0										した相談件数		構築の取り組み)	制の構築に積極的に取 り組む
	1. 頼りに できる人・			1- 1- 17	・開催日や内容について院内 職員に周知している。	0		0	0					0											相談支援センターの業務(ケ 医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループ活動
	相談の場 がある(寄 り添う)			1- 1- 18	・会の運営について、相談に 応じている	0	0	0	0	0	0	0		0											や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支援)
				1- 1- 19	・会の要請に応じ、講演会開催等の協力をしている	0		0	0	0	0	0		0											
				1- 1- 20	・県相談支援部会で作成した 「地域の療養情報」を設置配 布している		0	0	0	0	0	0	0	0					0						
		(がん罹患 後の)生活 の見通しが 立つ	相談対応の質が 担保されている ・(相談員が)相談 者のがんや状況	2.3-	・相談員研修(国立がん研究センター主催)を受けている	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	С)	0	0		相談員の研修受講者数 【都道府県拠点】 県内相談員に対する研	【患者体験調査】 「最大源、普通の生活が 出来ている」回答	相談員研修修了者数 (PDCAサイクルの確保: 院内)	①「相談支援センター村 談員研修・基礎研修」 (1)~(3)の修了者2名 (専従・専任)の配置する
					・院内外の勉強会に参加している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	С)	0	0		修提供数・参加人数	「困り事の道筋が見え	県内の協力体制、協議	③都道府県協議会等の場での協議を行い、都 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
			者に適切な情報 や支援を通じてエ ンパワメントするこ	. 3	・センター内でカンファレンス を実施している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0				0			た」 「満足」回答	の場(部会等)	点病院、特定領域拠点 病院、地域がん診療症 院の間で情報共有や役
. 困っ	2. 患者が 自分らしい	問題や困り ごとの原因 が減る	とができる ・困りごとの本質	1- 2.3- 4	・院内カンファレンスに参加し ている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С)	0	0			「訊きたいことが訊ける」 回答割合		割分担を含む協力体制 の構築を行う体制を確何する
いる患 f・家族 が減る	生活ができ るよう問題 の解決がで	納得して治	を見極め、困りご とに対する術や情 報を提供できる	1- 2.3- 5	・事例検討会を行っている	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0				治療選択に納得「納得」回答割合	(相談支援に関する情報 共有や役割分担を含む 協力体制について)	⑤相談者からフィード バックを得る体制を整備 する
	きる。	寮を選択で きる	相談員間、相談支	2.3- 6	・県相談支援部会の相談員 研修に参加している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С)	0	0	0				相談支援センターの業務(ア.一般的な情報の
			援センター間で、 起きている課題の 共有や解決法の	7	・センター内で課題の共有や 解決法の共有を行っている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С)	0						提供〜ク.ATLに関する 医療相談)
		必要な情報	情報共有ができる 相談対応の質が 担保されている	2.3-	・院内の関係会議や幹部等 へ報告、検討している	0	0	0	0				0	0	0	0			0		0				
		医療者とのコミュニケー	・科学的根拠に基 づく信頼できる情	2.3-	・県相談支援部会等へ報告、検討している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0					
		ションがうま くいく	・医師や看護師等	2.3-	・相談者からのフィードバックを得ている			0	0			0				0									
			へ理解を促進する ような橋渡しがで きる	2.3-	・がん対策情報センター等から発信されている各種情報を 参考にし、定期的に情報整理・更新を行っている	0	0	0		0	0	0	0	0		O			0	0					
	3. 患者中心の(その人なりの)意			1- 2.3- 12	・センターにおいてよりよい相談対応に向けたQ&Aや相談マニュアルを作成し、定期的に更新している。	0	0	0																	
	志決定が可 能になる		医療連携が円滑 に行われている	1- 2.3- 13	・医療連携に関する院内会議等に出席している。	0	0	0					0	0	0	0	T		0	0					
				1- 2.3-	・医療連携部門と定期的にカ ンファレンスを行っている			0					0	0	0	0			0	0					

	アウトカム	4		ブ	゚ロセス																	測定	指標	構造	施策
					相談員研修を行っている 県相談支援部会において、	0													 /	/		相談員の研修受講者数 【都道府県拠点】 県内相談員に対する研	【患者体験調査】 「最大源、普通の生活が 出来ている」回答	相談員研修修了者数 (PDCAサイクルの確保: 院内)	①「相談支援センター相談員研修・基礎研修」(1)~(3)の修 了者2名(専従・専任)の配置する ③都道府県協議会等の場での
				都道府	「地域の療養情報」「がん情報とちぎ」の掲載内容の見直し、更新している 県相談支援部会において、名		_									/	/	/				修提供数•参加人数	「困り事の道筋が見えた」	県内の協力体制、協議 の場(部会等)	協議を行い、都道府県拠点病院、地域拠点病院、特定領域 拠点病院、地域がん診療病院 の間で情報共有や役割分担を 含む協力体制の構築を行う体
					種情報、課題の共有を行い、 検討している 臨床試験や希少がんについ	0	_					_	/	/									「訊きたいことが訊ける」	県内相互評価体制の有 無	制を確保する ⑤相談者からフィードバックを 得る体制を整備する
	3. 患者中				て相談支援を行っている 県がん対策担当課と連携して	0	_	_	/	/	/													(相談支援に関する情報 共有や役割分担を含む 協力体制について)	相談支援センターの業務(ア.ー般的な情報の提供〜ク.ATLI 関する医療相談)
	心の(その 人なりの)意	公平•中立	だれでも相談でき		・センター案内の掲示物や	_			- 1	- 1			-	- 1					1	1	ı	匿名の相談件数	回答割合 【利用者調査】		
	志決定が可 能になる	な相談の場が確保される	ることを明示し、 保障している 匿名で相談対応	2.3- 15	リーフレット等に、だれでも匿名で相談でき、秘密厳守である旨、記載している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0			色石の伯談庁 数	「公平・中立」との回答割合		
1. 困っ ている患 者・家族			できることを明示 し、保障している 個人の情報は保 護され、適切に扱	1- 2.3- 16	・すべての利用者に対して公 平に対応している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0					
が減る			われる体制がある	2.3- 17	・中立的な姿勢ですべての相 談者に向き合っている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0					
				1- 2.3- 18	・個人情報の取り扱いについ ての規程がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0				
		1 // 4-=4		1- 2.3- 19	・規程により個人情報の取り 扱いを遵守している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0				(A > 1/4 FE MY 1, 2 18 1
		十分な説 明、必要な 情報を得ら れる	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。またそのための流れや	1- 4-1	・院内の医療者からの相談に 対応している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		院内医療者から紹介された相談件数 院外医療関係者から紹	【医療者調査】 医師・看護師のBurn out と回答		④主治医等から、がん 患者及びその家族に対 し、周知が図られる体制 を整備する
	4. (患者・家 族・市民から見て)適切	治療や治療	体制がある(院 内・院外・地域か	1- 4-2	CCCO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		介された相談件数 院外医療関係者からの 相談件数		相談員数 専従・専任・兼任人数	CIE MI 7 W
	に対応でき る医療者が 増える	以外の心配や不安について表出しやすくなる		1- 4-3	している	Ŭ	0	0	0	0	0	0	0	0			0		0					研修修了相談員数 相談員職種別人数	
		1 4 4 4 A		1- 4-4	・課題等について、院内の関係会議や幹部等へ報告、検 討している	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0		0						

3 / 4 ページ

	アウトカム	4		プ	ロセス																	測定	指標	構造	施策
		社会の支え が感じられ る	広報活動が行われている	2-1	・がんの冊子やリーフレット等を配布している。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(Э	0	0	相談支援センターに接触した住民の数、割合			相談支援センターの業務(コ.広報・周知活動)
				2-2	・県相談支援部会で作成した 「地域の療養情報」を設置配 布している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	(Э	0		IDのない患者からの相 談件数			
				2-3	・「がん情報とちぎ」ホーム ページを作成している	0	0	0	0	0	0	0	0	0				(O .	0					
				2-4	・その他、各種イベントで広報 している	0		0		0		0	0	0											
				2-5	・TV、ラジオ、新聞等のマスメ ディアで広報している	0			0																
				2-6	・リレーフォーライフに参加し ている	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0				0				
2. (がん になって	社会に、が んに対する	情報啓発 の場が確 保される	がん対策や治療に 関わる新しい情報 の発信ができる	2-7	・協議会や部会に出席している	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(Э	0	0	患者や市民向けの講演 会の数(院内・出前の両 方)	「新しい情報が得られた」		②院内外のがん患者・ 家族・地域の住民・医釈 機関等からの相談等に
も)安心し て暮らせ る				2-8	・協議会や部会での議題について報告し、共有している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		(Э	0		医療従事者向けの講演 会の数 (院内・出前の両方)	「理解が深まった」との但答	有無	対応する体制を整備する
				2-9	・がん相談支援センターメーリ ングリストを活用している	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		(Э	0					
				2- 10	・地域住民向けの講演会等を 実施している (院内と院外で実施)	0	0	0	0		0	0	0	0	0					0					
				2- 11	・医療従事者に対する研修会 等を実施している(院内と院 外で実施)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0					
				2- 12	・地域住民や地域医療従事 者の要請に応じ研修会等を 実施している	0		0	0	0		0	0	0	0	0									
		トワークの 構築	地域に相談支援 センターの周知が 定期的に行われ	2- 13	・地域の保健医療福祉関係 者向け講演会等を実施している	0	0		0	0		0				0				0			【住民調査】 認知度	電話回線数 直通電話の有無	⑥地域がん診療病院と グループ指定を受ける 場合には、連携協力に
			ている	2- 14	・県の保健福祉関係の会議に出席している	0		0	0	0			0			0		(o	0		院外医療者からの相談 件数			より相談支援を行う体制を整備する

注1)全般に関連するが特に関連が深い目標のところに記載 注2)【患者体験調査】とは、がん対策推進基本計画の進捗測定に行われた厚労科研の研究班(指標班)にて実施された拠点病院受診患者に対する調査と同様のものを想定

A病院: 都道府県がん診療連携拠点病院 B〜H病院: 地域がん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院 I〜R病院: 県がん診療連携拠点指定病院及び県がん治療中核病院

埼玉県

アンケートご協力のお願い

貴院における、がん相談支援センターの活動の可視化への取り組みについて、 当てはまる項目に〇印を入れて下さい。

当 (はまる項目に)りかん	実施	。 実施 していない	 検討中	実施予定なし
	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	C C 0 1 7 6 1) Æ&U
(1)がん相談支援センター紹介カードの配布				
(2)病棟カンファレンスへの参加				
(3)症例検討会への参加				
(4)医局会へのPRをしている				
(5)各病棟研修会でのPRをしている				
(6)リレーフォーライフジャパンへの参加・PR				
(7)がん相談支援センターだよりの定期的発行				
(9)がん相談支援センター入口のドアの開放				
(10)直通電話の開設				
(11)ホームページへの掲載				
(12)院内掲示板へのセンター案内表示				
(13)院内各種パンフレットへの案内表示				
(14)アンケート調査の実施				
(15)その他				
②患者サロンの実施に関するもの				
(1)患者サロンの実施				
(2)ポスターの掲示				
(3)各月の予定の入ったポスターの掲示				
(4)開催日時・内容のホームページへの掲載				
(5)その他				
③地域との連携強化に関するもの				
(1)地域のケアマネージャーと研修会等での情報交換				
(2)地域の訪問看護師と研修会での情報交換				
(3)地域の往診医と研修会での情報交換				
(4)病院のある地域の役所との連携				
(5)病院・クリニックへの挨拶回り				
(6)その他				
④他職種とのカンファレンスの実施に関するもの				
(1)がん相談支援センターと緩和ケアチームとのカンファレンス				
(2)他部署との情報共有カンファレンス				
(3)合同キャンサーボード等への参加				
(4)その他				

「その他」の項目については、各医療機関で実施しているものがあれば記入をお願いします。

東京都

東京都がん診療連携協議会 相談支援情報部会担当者連絡会

平成28年2月第3版

相談支援センターに求められる機能の自己評価票

施設名	
評価実施者①	
評価実施者②	
評価年月日	

各施設は現在の相談支援センターの状況を確認しながら自己評価を行ってください。

この自己評価は、各施設において相談支援センターに求められる機能を評価するものです。また、あわせて、東京都の相談支援センターの質の向上を図る取組みとして、 各施設の自己評価結果を相談情報部会担当者連絡会で情報共有することをご了解願います。

評価項目に示されている水準は、相談・支援部会としての目標としての水準であり、<u>新整備指針の要件として「必須」ということではありません</u>。

自己評価にあたっては担当者のみではなく、相談支援センター内で話し合いながら、できるだけ多くの方々が参加して評価することを推奨します。

求められる機能についての水準

「A」 機能として整備されていることが必須

「B」 機能として整備されていることが望ましい

「C」 可能であれな整備されていることが望ましい

自己評価 各項目について、自己評価欄に次の3つの評価を行ってください。

「優」 充分体制が整っている

「良」 充分とはいえないが、ある程度体制が整っている

「可」 改善の必要を感じている

1/7ページ

がんの病態、標準的治療等がん診 かん専門相談員は、独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報セ ターがん専門相談員とは、がん対策情報センターによる「相談支援センター相談員研修・基礎研修」(1)~(3)を修了したものをいいます。 がん専門相談員は、がん対策情報センター発行のパンフレット、リーフレット 等の印刷物を利用している。 がん専門相談員は、がん対策情報センター発行のパンフレット、リーフレット 等の印刷物を利用している。 がん専門相談員は、各種がんに関するイベント、セミナー等の開催情報を 展 良 可		相談支援センター業務評価項目	水準	自	己評值	五欄	備考
ここでいう情報の提供とは、自施設が直接情報をデータベースなどで保有する以外に、インターネット、印刷物の利用での対応も含みます。また、該当する情報の入手方法を提供できることも含みます。 がんの育態、標本的治療等が心を 意文がんの予防・早期発見等に から一般的な情報の選供 がん専門相談員は、がん対策情報センター発行のパンフレット、リーフレット 等の印刷物を利用している。 がん専門相談員は、がん対策情報センター発行のパンフレット、リーフレット 等の印刷物を利用している。 がん専門相談員は、各種が心に関するイベント、セミナー等の開催情報を 提供している。 国立が心研究センターがん対策情報センターがが信報サービス上を活用している。 がん専門相談員は、各種がからに関するイベント、セミナー等の開催情報を 接供している。 のするに対して、がんについて信頼できる、無常の声とはいめ、一般の方や医療 等円家、がん診療達度拠点病院の方々に対して、がんについて信頼できる、無常の正しい情報をきわから呼ぶ傾かしている。 がん専門相談員は、施設別態体験素システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 本書・家族、一般市民が、がん情報サービス紹介画面 かん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。 本書・家族、一般市民が、がん情報センター発行の冊子を入手することができる。 本書・家族、一般市民が、がん情報センター発行の開子を入手することができる。 本書・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる。 本書・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる。 本書・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる。 本書・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる場所がある。 本書・家族、一般市民が、のは、いんに関する図書・一般を発を情報を入手することができる場所がある。 本書・家族、一般市民が図書等を閲覧できる場所がある。 本書・家族、一般市民が図書を関策できる場所がある。 本書・家族、一般市民がの書を開発しませないませないませないませないませないませないませないませないませないませない	ア がんの病態、標準的治療		是供				
家及のかんの予約・早前支急等に関する一般の体験を関する一般のな情報をとう。を知っている。 A で 日 ター相談員研修・基礎研修」(1)~(3)を修了したものをいいます。 がん専門相談員は、がん対策情報センター発行のパンフレット、リーフレット 等の印刷物を利用している。 A 優 良 可 がん専門相談員は、各種がんがに関するイベント、セミナー等の開催情報を提供している。 A 優 良 可 国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」を活用している。 A 優 良 可 場所が、所属サービス」患者さんやご家族の方をほじめ、一般の方や医療等内別、大いる療理機能の所をはしている。は対して、がんについて信頼できる。最新の正しい情報をわかりやすく紹介している。より事情をおかりが、の参与性教験を表している。といる事情を表現している。A 優 良 可 がん専門相談員は、施設別がんを録件数検索システムを知っている。かん専門相談員は、東京都が、ホータルサイトを知っている。A 優 良 可 かな情報サービス紹介画面かけただり、「からい」「public/consultation/cisc/hospital search htm がん専門相談員は、東京都が、ホータルサイトを知っている。A 優 良 可 かな情報サービス紹介画面からい。「public/consultation/cisc/hospital search htm 情報提供を行う環境整備 患者・家族、一般市民が、がん情報センター発行の冊子を入手することができる。A 優 良 可 が、情報サービス紹介画面かけたり、// ganiohojio/public/ga links/index.html 患者・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる。おおい設定されている。 B 優 良 可 患者・家族、一般市民が、からに関するの書をと見ができる場所がある。 B 優 良 可							
等の印刷物を利用している。	療及びがんの予防・早期発見等に	がの寺 作談貝は、独立 以広八国立がの明九ピンプーがの列末情報と	А	優	良	可	
提供している。			А	優	良	可	
 でしる。 ※ドがん情報サービス」患者さんやご家族の方をはじめ、一般の方や医療専門家、がん診療連携拠点病院の方々に対して、がんについて信頼できる、最新の正しい情報をわかりやすく紹介しているウェブサイトです。 がん専門相談員は、施設別臨床試験検索システムを知っている。 A 優 良 可 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 A 優 良 可 がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 A 優 良 可 がん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。 A 優 良 可 がん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。 A 優 良 可 情報提供を行う環境整備 患者・家族、一般市民が、がん情報センター発行の冊子を入手することができる。 A 優 良 可 がん情報サービス紹介画面http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.jnyo.jnyo/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://www.fukushinkoken.metro.tokyo.jp/iryo.hoken/gan.portal/http://ganioho.jp/public/ga links/index.html B 優 良 可 			А	優	良	可	
がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 A 優 良 可 がん情報サービス紹介画面 http://ganjoho.jp/public/consultation/cisc/hospital searc h.htm がん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。 A 優 良 可 東京都がんポータルサイト(福祉保健局) http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/ http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/ がん情報サービス紹介画面 http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/ がん情報サービス紹介画面 http://ganjoho.jp/public/ga links/index.html		ている。 ※「がん情報サービス」患者さんやご家族の方をはじめ、一般の方や医療 専門家、がん診療連携拠点病院の方々に対して、がんについて信頼でき	А	優	良	可	
がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。 A 優 良 可 http://ganioho.jp/public/consultation/cisc/hospital searc h.htm がん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。 A 優 良 可 東京都がんポータルサイト(福祉保健局) http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/ 情報提供を行う環境整備 患者・家族、一般市民が、がん情報センター発行の冊子を入手することができる。 A 優 良 可 がん情報サービス紹介画面 http://ganioho.jp/public/qa links/index.html 患者・家族、一般市民が、がんに関する図書・冊子全般を情報を入手することができる場所がある。 B 優 良 可 患者・家族、一般市民が図書等を閲覧できる場所がある。 B 優 良 可		がん専門相談員は、施設別臨床試験検索システムを知っている。	А	優	良	可	
		がん専門相談員は、施設別がん登録件数検索システムを知っている。	А	優	良	可	http://ganjoho.jp/public/consultation/cisc/hospital searc
		がん専門相談員は、東京都がんポータルサイトを知っている。	А	優	良	可	
る場が設置されている。 B 優 見 可 患者・家族、一般市民が図書等を閲覧できる場所がある。 B 優 良 可	情報提供を行う環境整備	患者・家族、一般市民が、がん情報センター発行の冊子を入手することができる。	А	優	良	可	
			В	優	良	可	
患者・家族、一般市民がDVD、インターネット端末等を利用できる場所がある。 B 優良可		患者・家族、一般市民が図書等を閲覧できる場所がある。	В	優	良	可	
		患者・家族、一般市民がDVD、インターネット端末等を利用できる場所がある。	В	優	良	可	
患者·家族の情報ニーズ、資料·書籍の提供方法の検討をするしくみがある。 B 優 良 可		患者・家族の情報ニーズ、資料・書籍の提供方法の検討をするしくみがある。	В	優	良	可	

	相談支援センター業務評価項目	水準	自	己評値	近欄	備考
イ 診療機能、入院・外来 療機関及び診療従事者に関	の待ち時間及び診療従事者の専門とする分野・経 歴など、地域の医 する情報の収集、提供					
また、がん相談支援センター	員が、地域の医療機関及び診療従事者に関する情報が迅速に提供できる - 相談員が、がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早 自施設が直接情報をデータベースなどで保有する以外に、インターネ	期発見等に	関する	一般	的な作	
医療機関の情報(全般的)	がん専門相談員は、がん情報サービス(国立がん研究センターがん対策情報センター)や東京都がんポータルサイト(東京都福祉保健局)を活用して、国指定がん診療連携拠点病院、協力病院について情報提供を行うことができる。	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、がん情報サービス(国立がん研究センターがん対策情報センター)や東京都がんポータルサイト(東京都福祉保健局)を活用して、各種がんに対応している医療機関の基本的な情報を提供することができる。(医療機関名、所在地、最寄の交通機関、診療科)	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、がん情報サービス(国立がん研究センターがん対策情報センター)や東京都がんポータルサイト(東京都福祉保健局)を活用してがん医療に係る 先進医療を提供できる医療機関の基本的な情報を提供することができる。 (医療機関名、対応する症例、診療科等)	A	優	良	可	
	がん専門相談員は東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(東京都福祉保健局)を活用して情報提供ができる。	А	優	良	可	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 http://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq/qq13tomnlt.asp
地域の医療機関、緩和ケア等の 情報	地域の医療機関の機能等に関すること(診療機能)の情報を提供することができる。 (対応症例、対応実績、所属する医療従事者の専門とする分野、受診方法等)	А	優	良	可	
	地域における、かかりつけ医、訪問診療医、訪問看護ステーションの情報を提供することができる。	Α	優	良	可	
	地域における福祉事務所・保健所、地域包括支援センター・居宅介護支援事業所の 情報を提供することができる。	Α	優	良	可	
	がん専門相談員は、地域における緩和ケア病棟及び外来通院施設の情報提供ができる。	Α	優	良	可	
	がん専門地域における緩和ケア病棟及び外来通院施設の一覧や、マップの提供ができる。	Α	優	良	可	
【自由記載欄】 「イ 診療機能、入院・外来の待ち! たら記入してください。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	関する情報の	収集、	是供」に	関して	・ 、特に力をいれて取り組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありまし
ウ セカンドオピニオンの	提示が可能な医師の紹介					
セカンドオピニオン	セカンドオピニオンの適切な理解を促進するための相談支援ができる。	А	優	良	可	
セカンドオピニオン	セカンドオピニオンに対応可能な医療機関について相談支援ができる。	А	優	良	可	
【自由記載欄】 「ウ セカンドオピニオンの提示がす	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	療機関にきい	てみたこ	ことなど	ありま	したら記入してください。

3 / 7 ページ

	水準	自	己評価欄	備考				
エ がん患者の療養上の相談	<u> </u>							
以下に掲げる相談内容についてがん相談支援センターとして対応することができる。もしくは他の担当部署へつなぐことができる体制がある。								
病気に対する相談支援 (医療、からだの状態について)	がん専門相談員はがんの検査や治療に関する相談支援を行っている。	А	優	良。	ī			
	がん専門相談員は。症状、副作用、後遺症、治療内容や治療の選択に関する疑問への相談支援を行っている。	А	優	良。	ī			
	がん専門相談員は、がんの予防・検診に関する相談支援を行っている。	Α	優	良。	1			
	がん専門相談員は補完・代替療法に関する相談支援を行っている。	Α	優	良。	ī			
	がん専門相談員は、臨床試験・治験に関する相談にを行っている。	Α	優	良。	1			
経済的なことに対する相談支援	がん専門相談員は、経済的課題(医療費、生活費)、社会保障制度に関する相談支援を行っている。	Α	優	良	T			
生活・暮らしのことに対する相談支援	がん専門相談員は、日常生活(食事、入浴、運動、外出等)に関する相談支援を行っている。	А	優	良	1			
	がん専門相談員は、今後の過ごし方や治療方針の意思決定について相談支援を 行っている。	Α	優	良	ī			
	がん専門相談員は、療養先の選定(転・退院、在宅医療や緩和ケアに関する地域連携も含む)に関する相談支援を行なっている。	Α	優	良。	T I			
	がん専門相談員は、在宅療養に関する相談支援(介護、医療管理の継続に関すること)に関する相談支援を行っている。	Α	優	良	J			
	がん専門相談員は、治療と就学の両立に関する相談支援を行っている。 (就学条件として制限されること、両立にあたって確認をしておくことの整理、就学へ の準備にかかること)	А	優	良	J.			
	がん専門相談員は、がん療養中の育児、介護に関することについての相談支援を 行っている。	Α	優	良	1			
	がん専門相談員は、患者-家族、周囲の人々との関係性、コミュニケーションに関する相談支援を行っている。	Α	優	良	J.			
心理的なことに関する相談支援	がん専門相談員は、告知にかかわる心理的課題に関する相談支援を行っている。	А	優	良。	ı			
	がん専門相談員は、受容にかかわる心理的課題に関する相談支援を行っている。	Α	優	良。	1			
	がん専門相談員は、不安や精神的苦痛などの心理的課題に関する相談支援を行っている。	Α	優	良。	T .			
	がん専門相談員は、家族や親しい人を失った方の悲しみや不安についての心理的 な相談支援(グリーフケア)を行っている。	А	優	良。	1			
医療関係者との関係性	がん専門相談員は、医療者との関係性、コミュニケーションに関する相談支援を行っている。	А	優	良。	J			

	相談支援センター業務評価項目					備考
オ 就労に関する相談(産	業保健等の分野との効果的な連携による提供が望ましい。)					
	がん専門相談員は、治療と就労の両立に関する相談支援を行っている。 (就労条件として制限されること、両立にあたって確認をしておくことの整理、就労へ の準備にかかること)	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、がん患者の就労支援の取り組みに関する各種の情報提供ができる。 (がん対策情報センター等の各種情報誌、支援団体活動、社会諸制度、国や各自治体の施策等)	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、より専門的な社会資源(社会保険労務士やハローワーク等)の活用の必要性を判断し、情報提供ができる。	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、必要に応じて、より専門的な社会資源(社会保険労務士やハローワーク等)を活用した相談支援を行っている。	С	優	良	可	
【自由記載欄】 「オ 就労に関する相談(産業保例	等の分野との効果的な連携による提供が望ましい。)」に関して、特に力をいれて取り組	んでいること、	現在の	課題。作	也の医療	
カ 地域の医療機関及び診 集、提供	療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収					
	がん専門相談員の代表者は、東京都がん診療連携協議会相談・情報部会 担当者会連絡会に出席し、情報交換等を行っている。	А	優	良	可	
	地域の相談支援に関する関係機関や支援団体と情報交換会、研究会、事例検討会を行っている。	В	優	良	可	
	頻繁に連携をとることが多い保健、医療、福祉施設の療養環境等について情報収集 を行い提供ができる。	Α	優	良	可	
	地域における主な保健・医療機関、介護、福祉等機関の相談窓口の情報収集を行い、提供することができる。	А	優	良	可	
【自由記載欄】 「カ 地域の医療機関及び診療従	事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供」に関して、	特に力をいれ	て取り約	且んでし	いること	、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してください。
キ アスベストによる肺が	ん及び中皮腫に関する医療相談					
	がん専門相談員は、がん情報サービスを用いてアスベスト曝露が推測される場合の 健康診断、健康被害の基本的症状、検査方法、治療についての情報提供ができる。	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、自施設、他施設を含め、受診について相談支援を行っている。	А	優	良	可	
	がん専門相談員は、自施設の治療実績等を把握し情報提供ができる。	Α	優	良	口	
	アスペストによる健康被害に関する法律及び制度を把握し、相談支援を行っている。 健康管理手帳制度(都道府県労働局)、労災保険(労働基準監督署)、石綿健康被 害救済制度(独立行政法人環境再生保全機構等)	А	優	良	可	
	アスベストに関する専門相談機関を把握している。 (独立行政法人労働者健康福祉機構等)	А	優	良	可	
	NPO等によるアスベスト関連疾患の相談窓口(労働安全センター等)を把握している。	Α	優	良	可	

5/7ページ

	相談支援センター業務評価項目	水準	自	己評	価欄	備考
由記載欄】 アスベストによる肺	がん及び中皮腫に関する医療相談」に関して、特に力をいれて取り組んでいること、現在の課題。付	也の医療機関	にきい	てみた	ことなと	どありましたら記入してください。
HTLV-1	関連疾患であるATLに関する医療相談					
	がん情報サービスを用いて、ATL(成人T細胞白血病リンパ腫)に関する基本的症状、検査方法、治療についての情報提供ができる。	Α	優	良	可	
	ATL(成人T細胞白血病リンパ腫)のキャリア、感染についての理解促進の相談支援を行っている。	Α	優	良	可	
	自施設、他施設を含め、受診について相談支援を行っている。	Α	優	良	可	
	自施設の治療実績等を把握し情報提供ができる。	Α	優	良	可	
	相談員は関連ポータルサイトとして「HTLV-1に関する情報」(厚生労働省)及びHT LV-1情報サービス(厚生労働省科研費補助金研究班)を知っている。	Α	優	良	可	
	患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の	患者活動に	対する	支援)	
医療関係者と息	患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種		Ť			<u> </u>
医療関係者と原		А	優	良	可	
記載欄】	患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種 行事の企画・運営・広報等を実施している。 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動を支援してい る。	A	優	良良	可可	おんでリスニレ 用在の課題 仲の医療機関に含いてみたことかどおりましたよう ス してくだ
記載欄】 医療関係者と患者	患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種 行事の企画・運営・広報等を実施している。 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動を支援してい る。 会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支持 ターの広報・周知活動 【新規追加】	A A _受 」に関して、 ⁴	優を持に力を	良 良 といれ [・]	可可で取り糸	組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してくた
記載欄】 医療関係者と患者	患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種 行事の企画・運営・広報等を実施している。 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動を支援してい る。 会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支持	A A A EJに関して、 ⁴	優優	良 良 といれ [・]	可可で取り糸の可	組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してくた
記載欄】 を療関係者と患者	 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種行事の企画・運営・広報等を実施している。 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動を支援している。 会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支持を等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支持を要している。 「新規追加」相談支援センターの窓口が、わかりやすく提示されている。 印刷物やホームページ等に相談支援センターに関することがわかりやすく掲載されている。 患者、家族、地域住民に対し、相談支援センターの存在と活動内容について広報活 	A A _受 」に関して、 ⁴	優を持に力を	良 良 といれ [・]	可可で取り糸	組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してくた
記載欄】 医療関係者と患者	 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動における各種行事の企画・運営・広報等を実施している。 患者会やサポートグループ、患者サロン、ピアサポート等の患者活動を支援している。 会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支持をいる。 ターの広報・周知活動 【新規追加】 相談支援センターの窓口が、わかりやすく提示されている。 印刷物やホームページ等に相談支援センターに関することがわかりやすく掲載されている。 	A A 爰」に関して、* A A	優優	良良良いれ	可可で取り糸の可可の可	組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してくだ

	相談支援センター業務評価項目	水準	自	己評個	五欄	備考	
サ 相談支援に携わる者に対	する教育と支援サービス向上に向けた取組					I.	
利用者の声を吸い上げる仕組み	がん相談支援センター利用者の声を吸い上げる仕組みがある。(仕組みは病院全体で実施するようなものでも可)	С	優	良	可		
相談支援センターの質の担保	相談支援センター員の教育機会の確保として、研修会や関連学会の情報が共有され、参加できる体制となっている。	А	優	良	可		
	相談事例についての検討会、勉強会を行っている。	Α	優	良	可		
記録に関すること(情報の共有化)	相談内容の記録についての統一したルールが整備され、共有化されている。	В	優	良	可		
	相談内容、解決方法をデータとして蓄積し、分析を行っている。	В	優	良	可		
	守秘義務の遵守が徹底され、個人情報保護のため、個人情報が記載されたものの 適正な管理方法が徹底されている。	Α	優	良	可		
相談支援センターの体制に関すること	がん相談支援センターが保有している情報を定期的に更新している。	А	優	良	可		
	相談支援センターのあり方について検討する院内の体制がある。	С	優	良	可		
	【新規追加】 必要に応じて、院内の各部署(各診療科、緩和ケアチーム等)との連携・協働する体制がある。	А	優	良	可		
【自由記載欄】 「サ 相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組」に関して、特に力をいれて取り組んでいること、現在の課題。他の医療機関にきいてみたことなどありましたら記入してください。							
シ その他相談支援に関する	Sこと						

||梨県

山梨県がん相談支援センター指標骨子

PDCA実施状況チェックリスト(案): がん相談支援センタープロセス指標

<u>施設名:</u>

	アウトス	bA -			プロセス		
	患者や家族お	よび市民			がん相談支援センター	★実施したところに✓	
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	〇年〇月実施状況	開催場所の広がりや回数・配布数等の数値を把 握する場合に利用
		相談の場があると感じる人 が増える	との人にとってアクセスしやすい相談場所・相談の 入り口がある	1-1-1	・センターの窓口をわかりやすく提示した		佐9 句場合に利用
		が増える 相談支援センターの役割 を知っている人が増える	スッロかめる 多様な相談先がある	1-1-2	・ホームページへ案内を掲載する		
		相談支援を受けた人が近		1-1-3	・ピアサポートの場をつくった		場所の数、開催数など
		隣で披露目、相談者が増 っ ス	複数の相談場所がある	1-1-4	(中央病院:乳がん患者対象・厚生病院:全がん対象) がんサロンなどなし ・県民のがんセミナーでピアサポーターによるグループワークの開催		場所の数、開催数など
				1-1-5	(中央病院) ・がんの情報をどこで収集したか、相談の最後に聞き取り		E
					(中央病院)		
		メーションにより、患者や家	外来や病棟や看護師からも紹介を受けられる体制がある。	1-1-6	・がん相談支援センターの案内を個別に配布している(カード、ちらし、等々)		配布数
		族が孤立しない	適切な相談窓口につながる人が増える	1-1-7	・病棟ラウンドを行ったり、カンファへ参加した		参加した場所、回数など
				1-1-8	・症例検討会へ参加した		参加した場所、回数など
	・相談できる医療関係者・ピア		院内・外へセンターの周知が行われる	1-1-9	· 医局会でPRL た		参加した場所、回数など
	サポーターなど、頼りにでき		・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている	1-1-10	・各病棟研修会でPRした		参加した場所、回数など
	る人・相談の場がある(寄り添		・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)	1-1-11	・ICIC同席した		同席した回数など
	う)			1-1-12	・パンフレットを設置した		設置した場所、枚数など
				1-1-13	・ホームページへ案内を掲載した		
				1-1-14	・院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した		掲載場所、数など
		会の規約	・ピアサポーターの運営や協力をする	1-1-15	・患者会やピアサポーターのポスターを掲示した		掲示場所、数など
		運営の企画 予約の体制整備	・患者会活動の支援をする	1-1-16	 ・患者会やピアサポーターの開催予定入りポスターを掲示した		掲示場所、数など
		活動の支援とクールダウン などを実施。		1-1-17	・開催案内を関連部署に配信した		配信回数など
		→患者同士の交流が可能 になる		1-1-18	・患者会チラシを配布した		配布数など
				1-1-19	(中央病院:乳がん患者のパンフレットにいれる) ・利用数や相談内容の評価		
				1-1-20	(中央病院) ・患者会の運営支援を行った		支援内容、回数など
		/!! / gg # 4 0) # 1 0 P					
·がんと診断さ れる前、された		通しが立つ 生活の見	相談対応の質が担保されている ・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を助け	1-2-1	・相談員研修を受けた(相談支援センター内の人財育成)		研修内容、回数など
後も困っている 患者・家族が減		抱えている悩みに気づき、	ることができる ・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を通じ	1-2-2	・院内勉強会に参加した		勉強会内容、回数など
a	・患者が自分らしい生活ができ	問題の解決法・対処法が 増える	てエンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている	1-2-3	・事例検討会を行った (各センター内/県内)		回数など
	るよう問題の解決ができる		・困りごとの本質を見極め、困りごとに対する術や	1-2-4	【都道府県拠点】 ・相談員研修を(定期的に)提供した		研修会内容、回数など
		問題や困りごとの原因が 減る	情報を提供できる	1-2-5	・課題の共有や解決法の共有を行った(各センター内/県内)		
			相談員間、相談支援センター間で、起きている課 題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-6	・共有された課題や解決法について各病院内や部会、都道府県協議会へ報告した (中央病院:月1回ミーティングを開催)		
		納得して治寮を選択できる	相談対応の質が担保されている ・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供でき	再掲	・相談員研修を受けた		
		意志決定に必要な情報が	る・理解を促進する説明ができる	再掲	・院内勉強会に参加した		
		得られる	・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡し ができる	再掲	・事例検討会を行った		
		医療者とのコミュニケー		再掲	(各センター内/県内) 【都道府県拠点】		
		ションがうまくいく		1-3-1	・相談員研修を(定期的に)提供した 科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を定期的に行った		
				1-3-2	 科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を活用した・活用で		
	・患者中心の (その人なりの)			1-3-3	きた 相談員研修を企画・運営を定期的に開催した		
	意思決定が可 能になる		医療連携が円滑に行われている	1-3-4	7月 11月 経年的な研修会の企画・参加により解決方法の共有		開催回数など
				1-3-5	他部署とのカンファレンスを実施した		開催回数など
		公平・中立な相談の場が	だれでも相談できることを明示し、保障している	1-3-6	・すべての利用者に対して公平に対応した		MIELLA
		確保される	匿名で相談対応できることを明示し、保障してい				
			個人の情報は保護され、適切に扱われる体制が ある	1-3-7	・中立的な姿勢ですべての相談者に向き合った		
				1-3-8	・個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた		
				1-3-9	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した		
	/e.* =#	十分な説明、必要な情報 を得られる	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。また そのための流れや体制がある(院内・院外・地域	1-4-1	・院内の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	·(患者・家族・ 市民から見て) 適切に対応で	治療や治療以外の心配や	から)	1-4-2	・院外(地域)の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	週切に対応できる医療者が増える	不安について表出しやすく なる		1-4-3	・院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した		
	垣へつ			1-4-4	・改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		
		社会の支えが感じられる	広報活動が行われている	2-1	・がんの冊子やリーフレットを配布した		配布数など
				2-2	・地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した		作成数など
				2-3	・イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		
				2-4	(中央病院:県民のがんセミナーなど) ・リレーフォーライフ(県)へ参加した		参加先、回数など
				2-5	 山梨県と連携し就労調査(企業側・患者側)の実施・集計から、現状の把握を行った		調査実施、結果集計
がんになって		情報啓発の場が確保される	がん対策や治療に関わる新しい情報の発信がで	2-6	・協議会や部会へ参加した		参加先、回数など
ら)安心して暮 らせる	44.A /^:		きる	2-7	・協議会や部会での議題について共有した		
	・社会に、がんになっても就労			2-8	・拠点病院相談支援センターのMLを活用した		
ま、就労につい	が可能なことを理解していただ			2-9	・(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
て相談できる場があることを理	く機会をもつ。						
解し、活用でき 5				2-10	・(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
		地域のネットワークの構築	地域に相談支援センターの周知が定期的に行われている		・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行った		開催回数など
				2-12	・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った		開催した場、回数など
				2-13	・病院のある地域の市町村役場に出向いた		訪問先、回数など
				2-14	・挨拶回りを行った		訪問先、回数など

注1)全般に関連するが特に関連が深い目標のところに記載

	A病院	B病院	C病院	D病院	E病院
1-1-1	0	・センターの窓口をわかりやすく提示した	0	0	
1-1-2	2	・ホームページへ案内を掲載する		0	
1-1-3	0	・ピアサポートの場をつくった	0	なし	
		(中央病院:乳がん患者対象・厚生病院:全がん対象) がんサロンなどなし		<i>7</i> 4.C	
	0		0	+>1	
1-1-4	O	・県民のがんセミナーでピアサポーターによるグループワークの開催	0	なし	
1-1-5	5	・がんの情報をどこで収集したか、相談の最後に聞き取り		なし	
	0	(中央病院)	0		
1-1-6	0	・がん相談支援センターの案内を個別に配布している(カード、ちらし、等々)	0	0	
1-1-7	7 0	・病棟ラウンドを行ったり、カンファへ参加した	0	0	
1-1-8	3 0	・症例検討会へ参加した	0	0	
1-1-9	9 0	・医局会でPRLた	0	せず	
1-1-1	10 0	・各病棟研修会でPRした	0	○(看護師長会で)	
1-1-1		・ICに同席した	0	0	
1-1-1		・パンフレットを設置した→当院ではがん相談支援センターのパンフレットは作っていないため。	0	0	
1-1-1		・ホームページへ案内を掲載した	0	0	
1-1-1		・院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した ・患者会やピアサポーターのポスターを掲示した	0	せず せず	
1-1-1	<u> </u>	・患者会やピアサポーターの開催予定入リポスターを掲示した	0	E 9	
1-1-1	_	・開催案内を関連部署に配信した	0	せず	
1-1-1		・患者会チラシを配布した		せず	
[[]	0	(中央病院:乳がん患者のパンフレットにいれる)	0	- ,	
1-1-1		・利用数や相談内容の評価		0	
[[]	0	(中央病院)	0		
1-1-2		・患者会の運営支援を行った	0	0	
1-2-1	O	・相談員研修を受けた(相談支援センター内の人財育成)	U	0	
	0		0	_	
1-2-2	2 0	・院内勉強会に参加した	0	0	
1-2-3		・事例検討会を行った	i i	0	
	0	(各センター内/県内)	0		
1-2-4	1	【都道府県拠点】		せず	
	0	・相談員研修を(定期的に)提供した	0		
1-2-5	Ō	・課題の共有や解決法の共有を行った(各センター内/県内)	0	せず	
1-2-6	6	・共有された課題や解決法について各病院内や部会、都道府県協議会へ報告した		せず	
77.00	0	(中央病院:月1回ミーティングを開催)	0		
再揭		・相談員研修を受けた	0	0	
再掲	O	・院内勉強会に参加した	0	0	
再掲		・事例検討会を行った (各センター内/県内)		せず	
- H	0		0		
再掲		【都道府県拠点】 ・相談員研修を(定期的に)提供した		参加	
	0		0		
1-3-1	0	科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を定期的に行った	0	がん情報パンフレット	
1-3-2	2 0	科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を活用した・活用できた	0	0	
1-3-3	3 0	相談員研修を企画・運営を定期的に開催した	0	参加	
1-3-4	1	7日 11日 経年的な研修会の企画・参加により解決方法の共有		0	
	Ü		0		
1-3-5	0	他部署とのカンファレンスを実施した	0	ਦ ਰੋਂ	
1-3-6	0	・すべての利用者に対して公平に対応した	0	0	
1-3-7	7 0	・中立的な姿勢ですべての相談者に向き合った	0	0	
1-3-8	,	・個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた		0	
1-3-9	0	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した	0	0	
	U		0		
1-4-1	0	・院内の医療者からの相談に対応した	0	0	
1-4-2	2 0	・院外(地域)の医療者からの相談に対応した	0	0	
1-4-3		・院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した	0	0	
1-4-4	1	」 ■・改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		なし	
	O	・がんの冊子やリーフレットを配布した	0	0	
2-1	0		0	-	
2-2	0	・地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した	0	せず	
2-3		・イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		せず	
	0	(中央病院:県民のがんセミナーなど)	0	. 12	
2-4	0	・リレーフォーライフ(県)へ参加した	0	せず	
2-5	0	山梨県と連携し就労調査(企業側・患者側)の実施・集計から、現状の把握を行った	0	検討中	
2-6	0	・協議会や部会へ参加した	0	0	
2-7		・協議会や部会での議題について共有した		0	
	0		0	_	
2-8	0	・拠点病院相談支援センターのMLを活用した	0	せず -	
2-9	0	・(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行った→次年度は行えない。	0	せず	
2-10		・(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行った		世ず	
2-11	0	・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行った→次年度は行えな	0	0	
	0	to the second se	0		
2-12	Ŭ	・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った	0	0	
2-13	Ŭ	・病院のある地域の市町村役場に出向いた	0	〇(多職種連絡会議参加)	
2-14	Ŭ	・挨拶回りを行った	0	せず	
		・その他の周知活動を行った	0	せず	
2-15	0				

静岡県 がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト: がん相談支援センタープロセス指標

施設名:

 患者や家族および市民 一世最終目標 必要な条件 必要な条件・状態 実施状況の例示 対域える 相談の場があると感じる人が増える 相談支援センターの役割を 知っている人が増える 複数の相談場所がある 事者が孤立しない 情報や助けを求めている人に気づく人が増える に医療化事者に除っ、外が相談支援センターのの案内を除内で配布している(カード、ちらし、等々) は関な相談窓口につながる人が増える に医療化事者にいまり、から相談支援センターの変向を除内で配布している(カード、ちらし、等々) ・がら相談支援センターの案内を除内で配布している(カード、ちらし、等々) ・・デトスタッフからがら相談支援センターに紹介する仕組みがある ・・多職種によるカンフレンスを行った 	実施状況
相談の場があると感じる人 が増える	実施状況
が増える 相談 支援 センターの 役割を 知っている人が増える を様な相談先がある 複数の 相談場所がある を様な相談先がある 複数の 相談場所がある を様な相談先がある 複数の 相談場所がある	
1-1-2 ・がん相談支援センター外で相談活動を行った(地域の健康福祉まつりへの参加など)	
1-1-3 ・がん相談支援センターの案内を院内で配布している(カード、ちらし、等々) 適切な相談窓口につながる人が増える	
1-1-4 ・院内スタッフからがん相談支援センターに紹介する仕組みがある に	
の役割を知っている 1-1-5 ・多職種によるカンフレンスを行った	
・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うま	
く連携がとれている) ・頼りにできる 人・相談の場	
がある(寄り添 う) ・病院パンフレット(受診・入院など)にがん相談支援センターを掲載している	
1-1-8 ・ホームページにがん相談支援センターの案内を掲載した	
患者同士の交流が可能にな ・患者会活動の支援をする 1-1-9 ・ピアサポートの場をつくり活動を支援している(がんサロン、患者会、勉強会など)	
1-1-10 ・患者サロンの開催・内容をポスター等で掲示したり、ホームページに掲載した	
1-1-11・県内の患者会情報を提供できるように準備している	
1-1-12 ・患者会の運営支援を行っている(場所貸し、講師派遣、共同運営など)	
(がん罹患後の)生活の見通 ・相談対応の質が担保されている しが立つ ・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を 1-2-1 ・国立がん研究センター研修事務局主催の相談員研修を受けた 助けることができる	
問題の解決法・対処法が増・・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を える 通じてエンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている 「1-2-2」 「都道府県拠点」・相談員研修(ワークショップ)を、指導者研修修了者と協働して開催した	
・困っている患 ・患者が自分ら 者・家族が減る としい生活ができ も患者が自分ら しい生活ができ ・困りごとの本質を見極め、困りごとに対す る術や情報を提供できる	
るよう問題の解 決ができる はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。 はいる課題の共有や解決法の情報提供がである。	
意志決定に必要な情報が得られる 1-2-5 ・患者・家族からの苦情や意見をがん相談支援センターのスタッフ間で共有し、解決法について検達 1を表する 1を表する 1 を表する 2 を表する 1 を表する 2 を表する 1 を表する 2 を表する 1 を表する 2 を表	討した
医療者とのコミュニケーショ ・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提 ンがうまくいく 供できる ・医師や看護師等へ理解を促進するような ・がん相談支援センターのスタッフ間で共有した課題について関係部署に報告し、解決法について	協議した
橋渡しができる ・医療連携が円滑に行われている 1-3-1 ・科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を行い相談に活用した	
1-3-2 ・生活支援の観点から、経済基盤の確保や就労も含めた情報提供・支援を行った	
1-3-3 ・受診支援や意思決定支援を行い、円滑に治療が受けられるように他部署と連携した・患者中心の	
(その人なり の)意思決定 が可能になる	携して生活支
公平・中立な相談の場が確 だれでも相談できることを明示し、保障して 保される いる 匿名で相談できることを明示し、保障して いる 匿名で相談できることを明示し、保障してい 世名・すべての利用者が直接アクセスできる専用回線や窓口、相談室を用意した はつまる はいます はいま	
る 個人の情報は保護され、適切に扱われる体 制がある 1-3-6 ・自院の患者以外の相談者(意見・苦情を含む)にも対応した	
1-3-7 ・個人情報に配慮して適切に相談の記録・保管を行った	
十分な説明、必要な情報を	
・(患者・家族・ 市民から見て) 適切に対応で は 治療や治療以外の心配や不 安について表出しやすくなる は 1-4-2 ・院外(地域)の医療者、介護・福祉専門職等からの相談に対応した	
きる医療者が 増える ・院内外からの相談内容や対応を分析し、課題についてセンター内で検討・共有した	
1-4-4・県全体として取り組むべき課題について、県庁疾病対策課や県拠点病院へ報告・相談した	
社会の支えが感じられる 広報活動が行われている 2-1 ・がんの冊子やリーフレット(自作/他作)を配架した	
2-2 ・定期的に発行されている病院広報紙に、がん相談支援センターの記事を掲載した	
情報啓発の場が確保される がん対策や治療に関わる新しい情報の発信ができる かん対策や治療に関わる新しい情報の発 2-3 ・相談支援センター担当者情報交換会で「情報提供・相談支援部会」の報告を聞き、県内の相談支情報共有や課題検討を行った	を接についての
(がんになって ・社会に、がん も)安心して暮 に対する対応 2-4 ・がん相談支援センターの担当者一覧を活用し、相談支援の助言や情報発信・共有を行った	
らせる 力が醸成され a 2-5 ・患者や市民、医療者向けの講演会など、がん情報発信のため病院全体で取り組んだ	
地域のネットワークの構築 地域に相談支援センターの周知が定期的 に行われている 2-6 ・地域の医療機関との交流会・研修会等に参加した	
2-7 ・地域の介護・福祉関係機関等との交流会・研修会等に参加した	
2-8 ・地域の社会資源(ハローワーク、社会保険労務士会、患者会など)と協働し、ネットワークを築いた	t-

施設名:

アウトカム		ነ <mark>ራ</mark>		プロセス						
息	人者や家族は	よび市民			がん相談支援センター	★実施したところに✓を入れる				
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	〇年〇月実施 状況	開催場所の広がりや回数・ 配布数等の数値を把握す る場合に利用			
		相談の場があると 感じる人が増える	その人にとってアケセスしやすい相談 場所・相談の入り口がある 多様な相談先がある	1-1-1	・目につきやすい場所に位置している。					
		相談支援センター の役割を知ってい る人が増える	複数の相談場所がある	1-1-2	・目につきやすい場所にがん相談支援センターの案内表示をしている。		表示場所等			
		患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える 適切な相談窓口につながる人が増	1-1-3	・がん相談支援センターの案内を院内に設置している。		設置場所等			
	①頼りに できる人・		こる 院内・外へセンターの周知が行われる	1-1-4	・初診時に、がん相談支援センターの案内をしている。		方法等			
	相談の場がある(寄り添う)		・医療従事者(院内・外)が相談支援セッターの役割を知っている・紹介元から紹介先へうまくつなが	1-1-5	している。		内容、方法等			
	Jm J		れる(うまく連携がとれている)	1-1-6	- 病棟カンファレンス等に参加している。 					
		患者同士の交流 が可能になる	・患者サルの運営や協力をする・患者会活動の支援をする	1-1-7	・患者サロンのポスターを掲示している。		掲示場所等			
				1-1-8	・患者サロンの中で話題提供をしている。		内容等			
		(ボ/ 粟虫※の) サ	相談対応の質が担保されている	1-1-9	・院内でのピアサポート相談を支援している。		回数、利用者数 等 人数等			
		活の見通しが立つ	・(相談員が)相談者のがんや状況 の理解を助けることができる	1-2-1	・国がんや県の相談員研修を受講している。		人			
	②患者が	問題の解決法・対 処法が増える	・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を通じてエンパワメントすることができる	1-2-3	・カンファレンスを開催している。		内容、回数等			
	自分らしい 生活がで きるよう問	問題や困りごとの 原因が減る	相談対応の質が担保されている ・困りごとの本質を見極め、困りご	1-2-4	・相談員研修を開催している。【都道府県拠点】		內在、四數寺			
・困っている患者・家	題の解決ができる		とに対する術や情報を提供できる 相談員間、相談支援センター間	1-2-5	速やかに更新をしている。					
族が減る			で、起きている課題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-6	報共有をしている。		回数等			
		納得して治寮を選	相談対応の質が担保されている	再掲	・就労相談を実施している。		人数等			
		択できる	・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供できる・理解を促進する説明ができる	再掲	・国がんや県の相談員研修を受講している。		回数等			
		意志決定に必要な 情報が得られる	・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡しができる ・医療連携が円滑に行われている	再掲	・カンファレンスを開催している。		内容、回数等			
	③患者中	医療者とのコミュニケーションがうま		1-3-1	・相談員研修を開催している。【都道府県拠点】 ・相談時わからない点は、医師、看護師等に相談し情報を得る					
	心の(その 人なりの) 意思決定 が可能に	(()(1-3-2	ことができる。 ・県内拠点病院の検査、治療内容の調査を実施し、各拠点病院 にフィードバックし、情報共有している【相談支援部会】					
	かり能になる			1-3-3						
		公平・中立な相談の場が確保される	保障している 匿名で相談対応できることを明示	1-3-4	・誰でも相談できることについて、案内に明示している。					
			し、保障している 個人の情報は保護され、適切に扱われる体制がある	1-3-5	・個人情報は守られることについて、案内に明示している。					
	④(患者・家族・市民	十分な説明、必要 な情報を得られる	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。またそのための流れや 体制がある(院内・院外・地域か	1-4-1	・病院ホームページにがん相談支援センターの案内を掲載して いる。					
	から見て) 適切に対 応できる 医療者が増える	治療や治療以外 の心配や不安につ いて表出しやすく なる	6)	1-4-2	・初診患者への問診から、経済面での相談がある場合、がん相 談支援センターへつながるようにしている。					
		社会の支えが感じ られる	広報活動が行われている	2-1	・地域での講演会、イベントなどでがんやがん相談支援セン ターに関する冊子、案内を配布している。		内容等			
(がんに	・社会に、			2-2	・「地域の療養情報」作成に協力している。【相談支援部会】					
なっても) 安心して	がんに対 する対応 力が醸成	情報啓発の場が 確保される	がん対策や治療に関わる新しい情 報の発信ができる	2-3	・がん対策に関する講演会講師の依頼を受け、情報発信している。		内容等			
暮らせる	される			2-4	・県内がん相談支援センター間のメーリングリストで情報発信 をしている。					
		地域のネットワー クの構築	地域に相談支援センターの周知が 定期的に行われている	2-5	・地域で行われる講演会講師の依頼を受け、がん相談支援セン ターについて周知している。		内容等			

测 滋

で記載	
で	
Ϋ́	
Ŏ	
状污	
4実施状況〇	
み写	
り組	
り段	
談	
べん相談窓口の取り組み	
等がん	
排	
14	-
4	
支援	
ら相談支援センタ	
6本	
平成27年度が、	
7年[
成27年	
片	設名
	施訓

アガんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供
世・ 電
暦に
\mathcal{M}
-ダ/
滋賀の療養情報の見直し、配布した
人 診咳機能 3 12・以 並の 44 時間 5 パ 診 咳 径 車 岁の 盲間 2 才 ろ 公 時・ 怒 麻 た ど 事 地 団 の 医 成 婚 間 5 7 % ジ
1 お気険能、入院・ケネンはもは同及りお泳にす白めず「こゝ。ショ」はほない。 追ぬり 合衆医因父の影響を発力します。 大きに関する情報の収集、提供
点派
先進医療、治験・臨床試験等実施している医療機関の情報収集、提供体制の確保
希少がんについて相談支援の実施

セカンドオピ

オピニオンの提示が可能な医師の紹介 会で行っているセカンドオピニオン利用状況等調査に協力した ジや院内掲示等でセカンドオピニオンについて情報提示を行う ニオンに関して相談支援を行った 援部会一 セカンドオピ

	١
	١
	Ī
	4
	ì
	I
~/~/	ľ
:の相談	ŀ
ш	ŀ
+	ľ
0	١.
9	l
ч	1
Id A	1
養	H
療	Н
學	ļ
0	ľ
\sim	Ľ
硱	Г
пп	1
詿	ŀ
ん患者	Ì
	ł
が	ľ
7	١
	4
Н	١
•	L

べん患者および家族等に対し相談支援を行った ピアランス等に関する情報を設置した

オ 就労に関する相談(産業保健等の分野との効果的な連携による提供が望ましい) 就労に関する相談が出来る旨を情報提供した 必要に応じ社会保険労務士、産業保健職と連携し相談支援を行った 就労支援に関する講演会、研修会等を開催・参加した

〇年〇月実施

O o ×

がん診療病院)

がん相談支援センター等を設置している がん相談支援センターと表記している(拠点病院および地は がん相談支援センター等を独立した部署として設置している

という。なお、病院固有の名称との併記を認めた し、①から⑥の体制を確保した上で、当該部門に

相談支援を行う機能を有する部門(以下「相談支援センター」上で、必ず「がん相談支援センター」と表記すること。)を設置おいてアからシまでに掲げる業務を行うこと

記入者氏

郭 地域の医療機関及び診療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集 保健医療圏の開業医、訪問看護ステーション等の情報収集、提供体制の確保 域の医療・保健・福祉従事者と連携を行いカンファレンス等開催・参加した +

に関する医療相談 アスベストによる肺がん及び中皮腫

相談支援センター相談員研修・基礎研修」(1)~(3) ぞれ1人ずつ配置すること した専従および専任の相談員2名以上を配置 了した相談員を1人以上配置 び(1)~(3)修了した相談員を1名ずつ配置 者研修を修了していること

①国立がん研究センターがん対策情報センターによる「相談を修了した専従及び専任の相談支援に携わる者をそれぞれ (拠点)がん相談支援センターに基礎研修(1)~(3)を修了した (支援)がん相談支援センター等に基礎研修(1)~(2)を修了して地域)がん相談支援センターに基礎研修(1)(2)修了および(1を地域)がん相談支援センターに基礎研修(1)(2)修了および(1)無拠点)相談支援に携わる者のうち、1名は相談員指導者

患者及びその家族並びに地域の住民及び医療 談支援に関し十分な経験を有するがん患者団

4相

等社会資源の情報収取・提供体制の確保 アスベストに関する相談支援が出来る体制を確保した アスベストに関する情報収集・提供体制の確保をした 健康管理手帳、労災補償制度、石綿健康被害救済制度

ク HTLV-1関連疾患であるATLIに関する医療相談 ATLIに関する相談支援が出来る体制を確保した ATLIに関する情報収集・提供体制の確保をした

活動 ケ 医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者 に対する支援

県内患者サロンの一覧を掲示した 患者サロンの案内を掲示した(開催医療機関) 患者サロンの開催をサポートした(開催医療機関) リレーフォーライフジャパンしがに参加した

10

行い、都道府県拠点病院、地域拠点病院、特定 分担を含む協力体制の構築を行う体制を確保す

分担を

(3) 相談支援について、都道府県協議会等の場での協議を (4) 類域拠点病院、地域がん診療病院の間で情報共有や役割が (5) 放役間がん診療連携協議会・相談支援部会に参加した がん相談支援ワーキンググループに参加した 相談支援部会の議題について部署内で協議した 県内および各保健医療圏域の拠点病院、がん診療病院、支

に対応した カ体制の構築に積極的に取り組んだ

淡砧

② 院内及び地域の診療従事者の協力を得て、院内外のがん 機関等からの相談等に対応する体制を整備すること。また、相記 体との連携協力体制の構築に積極的に取り組むこと 院内の患者およびその家族等からの相談に対応した 院外の患者およびその家族等からの相談に対応した 院外の患療従事者からの相談に対応した 院内の医療従事者からの相談に対応した 院内の医療従事者からの相談に対応した 院内の医療従事者からの相談に対応した 院内の程民および医療・福祉・介護従事者からの相談に 遊覧県がん患者団体連絡協議会等がん患者団体との連携協力

滋賀県

周知が図られる体制

ز

患者及びその家族に対

整備した

4) 相談支援センターの機能について、主治医等から、がんを整備すること 院内の会議等でがん相談支援センターのPR、実績等報告し主治医等からがん患者・家族に対し周知が図られる体制を整てがケアチーム等院内のチームとカンファレンスを開催した時内カンファレンスに参加した

援病院にて協力体制構築に努めた

1 相談支援センターの広報・周知活動
 院内の見やすい場所にがん相談支援センター等案内をわかりやすく掲示しがん相談支援センター等にアクセスしやすい環境を配慮した院内にがん相談支援センター等の案内を作成し配布した院外にがん相談支援センター等の案内を作成し配布した所外にがん相談支援センター等の案内を作成し配布したホームページへがん相談支援センター等の案内を指示したホームページへがん相談支援センター等の案内を掲示したがのを発イベント等参加し広報活動を行った。

相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組 4

(国がん主催)相談員基礎研修を受講した (国がん主催)相談員基礎研修を受講した (相談支援部会主催)研修会を開催・受講した 相談員研修会へ参加した 就労支援研修会へ参加した 事例検討会へ参加した

外の研修会等へ参加し に係わる事例検討等行 に上記以 ため 6 院内でがん相談支援 .H. 相談員ス

1) ()

p

靊 整

協力により相談支援を行う体制を

車携

⑥ 地域がん診療病院とグループ指定を受ける場合には、 地域がん診療病院(拠点病院)と連携協力体制を整備した

大津赤十字病院

ことが望ま

備する。

ードバックを得る体制を整

相談支援センターの業務内容について、相談者からフ

⑤ 相談支援センターの業務内容に 対面がん相談後アンケート調査を行 がん相談後アンケートの評価を行う

<相談支援センターの業務

シ その他相談支援に関すること 相談者に対し公平に対応した 中立的な立場で相談者に対応した 個人情報の取扱いについて部署内で定めた 個人情報の取扱いについて厳守した 相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した

ver.1 平成27年6月25日作成

平成27年度がん相談支援センター等がん相談窓口の取り組み実施状況 集計

O 平成27年4月 ×	平成27年4月 X<	平成27年4月 X X X Y 平成27年4月 X Y 平成27年4月 Y T Y T Y	x x	x x	該当なし	× O 平成27年4月 O 平成27年4月 O 平成25年4月 P 平成27年4月 O 平成27年4月 C 平成27年4月 C 平成27年4月 C 平成27年4月 O 平成27年4月 C 平成2	○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成23年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ 平成27年4月 × 平成27年4月 ○ □ 平成27年4月 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	○ 中成27年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中成25年4月 ○ 中成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ □ 中成27年4月 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	○ 中成27年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中成25年4月 ○ 中成27年4月 × × × ← 27年41月 × ← 27年21年41月 × ←	○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成23年4月 ○ 平成27年4月 × × × × × ○ 平成27年4月 × × × × × ○ 平成27年4月 × × × × × ○ □ 平成27年4月 × × × × × × ○ □ 平成27年4月 × × × × × ○ □ 平成27年4月 × × × × × ○ □ 下成27年4月 × × □ □ × × □ × □ × □ × □ × □ × □ × □	○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成23年4月 ○ 平成23年4月 ○ 平成27年4月 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ □ 下成27年4月 ○ □ 下风27年4月 □ 下风27年4月	○ 平成27年4月 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	○ 中成27年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中成23年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中风27年4月 ○	○ 中成27年4月 ○ 中成27年4月 ○ 中成23年4月 ○ 中成27年4月	○ 中成27年4月 ○ 中风27年4月 ○	○	○ 平成27年4月 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	N
改当なし 一 一 一 一 一 一 中成27年4月 〇 平成27年4月 〇	平成27年4月 ○ 平成27年4月	平成27年4月 該当なし 一 一 一 一 中成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4	該当なし 一 一 一 平成27年4月 〇 平成27年4月 <th< td=""><td>該当なし 一 一 一 平成27年4月 ○ ○ 平成27年</td><td>該当なし 該当なし</td><td>平成27年4月 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 一 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年7月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年7月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月</td><td>平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4</td><td>平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月</td><td></td><td>□─────────────────────────────────</td><td>□ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 □ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</td><td></td><td></td><td> </td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>	該当なし 一 一 一 平成27年4月 ○ ○ 平成27年	該当なし 該当なし	平成27年4月 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 一 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年7月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年7月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月	平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4	平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月		□─────────────────────────────────	□ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 □ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □								
該当なし 取当なし 中成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 該当なし 本数27年4月 一 一 一 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇	該当なし 中成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 事成27年4月 一 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○	該当なし 中成27年4月 〇 平成27年4月 一 一 事業当なし 一 一 一 一 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年5月 〇 平成27年7月 〇 平成27年4月 〇 平成27年5月 〇 平成27年7月 〇 平成27年4月 〇	該当なし 中成27年4月 一 中位27年4月 一 該当なし 一 一 一 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 〇 平成27年5月 〇 平成27年7月 〇 〇 平成27年5月 〇 平成27年4月 〇 〇 平成27年7月 〇 平成27年4月 〇 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇	該当なし 0 平成27年4月 0 平成27年4月 0 該当なし - - - 0 平成27年4月 0 平成27年4月 0	該当なし 0 平成27年4月 0 平成27年4月 0 該当なし - - - - 0 平成27年4月 0 平成27年4月 0 0 平成27年7月 0 平成27年4月 0 0 平成27年4月 0 平成27年4月 0	平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 一 一 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇	平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○	平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 一 一 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇						○ 平成27年4月 ○	○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ 中成27年4月 ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ 中成27年4月 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ 中校27年4月 ○ 一 ○ 一 ○ ○	平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 一 一 平成27年4月 一 一 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月
該当なし ○ 平成27年4月 一 0 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○	1	0 平成27年4月 一	1	該当なし	10 平成27年4月 10 10 平成27年4月 10 10 10 10 10 10 10 1	平成27年4月	平成27年4月												
該当なし 平成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	 		 	 			1th - - - - - - - - -	#										
27年4月 27年4月 27年4月 27年4月		0 0 0 0 0 0 0					平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年7月 平成27年7月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年6月 〇 平成27年6月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 〇 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○ 平成27年4月 ○				○ 平成27年4月 ○		○ 平成27年4月 ○		○ 平成27年4月 ○	
0 0 0	0 0 0 0	中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月 中成27年4月		中成27年4月	中成27年4月	中成27年4月	中成27年4月	中成27年4月											
0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
平成27年4月 〇 平成27年4月	0 0 0	0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 ×	0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0	0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0	年4月 日4月 日4月 <	年4月 日4月 日4月 <	6 4 4 4 5 4 6 4 6 4 7 4 8 4 8 4 8 4 8 4 8 4 8 </td <td>6 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0</td> <td>44 44</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</td> <td>0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0</td>	6 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0	44 44	0 0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 × × 0 0 0 0 × × 0 0 0
がん患者団体との連携協力を制の者 マ 成27年4月 〇 環に最極的に取り組んだ	平成27年4月	平成27年4月 〇 平成27年4月 〇	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月	平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月 平成27年4月								平成27年4月	平成27年4月	平成27年4月	平成27年4月	平成27年4月	平成27年4月

		A病院		B病院		2.病院	â	病院	E	美院	F張	遊	G猿	源	五	素院	I痜	遊	の場	調	3	病院		病院	W	M病院
アンケート内容	実施状況 (O, ×)	況 ()	i施 実施状況 (O, x)	況 〇年〇月実施	E 実施状況 (O, x)	〇年〇月実施	実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施	実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施)	実施状況 C (O, ×) C	〇年〇月実施 ((実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施 ((実施状況 O(×)	〇年〇月実施)	実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施 (実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施	実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施)	実施状況 (O, ×)	O年O月実施 (C	実施状況 (O, ×)	〇年〇月実施
就労に関する相談が出来る 旨を情報提供した	0	平成27年4月	О <u>В</u>	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	k 0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月
必要に応じ社会保険労務士、産 オ 業保健職と連携し相談支援を 行った	O	平成27年4月	E		×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		×		×		×		×		×	
就労支援に関する講演会、研修会等を開催・参加した	0	平成27年4月	0	平成27年11月	0	平成27年12月	0	平成27年4月	×		0	平成28年2月	0	平成27年12月	<u></u>	平成27年12月	0	平成27年12月	0	平成27年4月	0	平成27年9月	×		0	平成27年11月
各保健医療圏の開業医、訪問看 護ステーション等の情報収集、提 士 供体制の確保	● 説 ○	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
	O بد	平成27年4月	О В	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
アスベストに関する相談支援 が出来る体制を確保した	O	平成27年4月	O H	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月	0	平成27年4月
アスペストに関する情報収 キ 集・提供体制の確保をした	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月	0	平成27年4月
健康管理手帳、労災補償制度、石綿 健康被害救済制度等社会資源の情 報収取・提供体制の確保	O	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		×		×		×		×		0	平成27年4月	0	平成27年4月
ATLIに関する相談支援が出来 る体制を確保した	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月
ATLに関する情報収集・提供体制の確保をした	0	平成27年4月	O 目	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月
県内患者サロンの一覧を掲示した	0	平成27年4月	О В	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
患者サロンの案内を掲示した (開催医療機関)	O	平成27年4月	О В	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	ı		I		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月		
7 患者サロンの開催をサポート した(開催医療機関)	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	о О	平成27年4月					0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月		
リレーフォーライフジャパンし がに参加した	0	平成27年10月	0月	平成27年10月	0	平成27年10月	0	平成27年4月	×		0	平成27年10月	0	平成27年10月	計	平成27年10月	0	平成27年10月	0	平成27年4月	0	平成27年10月	0	平成27年4月	0	平成27年10月
院内の見やすい場所にがん相談 支援センター等案内をわかりや すく掲示した	O	平成27年4月	O Н	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	<u>ь</u> О	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
がん相談支援センター等にアクセオレ環境を配慮した	0	平成27年4月	O E	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	<u>ы</u>	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
院内にがん相談支援センター等 の案内を作成し配布した	O	平成27年4月	O В	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	ь О	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月
院外にがん相談支援センター等 の案内を作成し配布した	O	平成27年4月	О В	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		×		×		0	平成27年4月
ホームページへがん相談支援センター等の案内を掲示した	0	平成27年4月	О В	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年4月
がん啓発イベント等参加し広 報活動を行った	0	平成27年4月	O 目	平成27年4月	0	平成27年10月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年10月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	0	平成27年10月
(国がん主催)相談員基礎研修を受講した	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年8月	0	平成27年8月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月
(国がん主催)相談員対象の 研修会を受講した	0	平成27年4月	0	平成27年11月	×		0	平成27年4月	×		0	平成27年8月	×		×		×		×		×		×		×	
(相談支援部会主催)研修会 を開催・受講した	O	平成27年4月	0	平成27年7月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年9月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年9月	×			
相談員研修会へ参加した十	0	平成27年9月	0	平成27年9月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年9月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	0	平成27年7月	0	平成27年4月	0	平成27年12月	×		0	平成27年9月
就労支援研修会へ参加した	0	平成27年12月	0	平成27年11月	0	平成27年12月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年12月	日	平成27年12月	ь О	平成27年4月	0	平成27年12月	0	平成27年4月	0	平成27年12月	×		0	平成27年12月
事例検討会へ参加した	0	平成27年7月	0	平成27年7月	0	平成27年7月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年7月	0	平成27年9月	0	平成27年4月	0	平成27年7月	0	平成27年4月	×		×		0	平成27年7月
相談員スキルアップのために上 記以外の研修会等へ参加した	0	平成27年4月	О Н	平成27年4月	0	平成27年6月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年10月	×		×	
院内でがん相談支援に係わる事例検討等行った る事例検討等行った	0	平成27年4月	О Е	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		×		×		×		0	平成27年4月
相談者に対し公平に対応した	ر 0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
中立的な立場で相談者に対 応した	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
が 個人情報の取扱いについて 新署内で定めた	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
個人情報の取扱いについて厳守した	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月
相談内容や対応を分析し、改善 しう名課題について検討した	O alle	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	0	平成27年4月	日	平成27年11月	0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	×		0	平成27年4月	0	平成27年4月

「プロセス評価」 がん相談支援センター

該当する番号を選択してください。
します。該当
いてお尋ねし
自施設につ(
はじめに、
_•

- ②府指定のがん診療拠点病院である 国指定のがん診療連携拠点病院である \bigcirc
- 2個

įŬ)にに記入くだみい。
各アウトカム設問について当てはまる実施評価(1~5	頁目ごとで、各施設独自で取り組んでいる他の実施内容があれば〔

- **10** 《実施評価》 1. 全くそうではない(予定も無し) 3. 一部実施(該当)している 5. その通りである(満足に実施して)
- 2. 検討中である 4. 大半該当する (概ね実施している)

相談支援センターの役割を知っている人が増える ď

- ① センターの窓口を分のやすく提示した
- ②センター外での出張がん相談を行った
- ③ ピアサポートの場を作った
- 3. 院内外へ相談支援センターの周知が行われる
- ① センターの案内を個別に配布している
- ② ホームページに案内を掲載している
- ③ 院内掲示板に案内を掲示している
 - 4 パンフレットを設置した
- を掲示した ⑤ 就労支援のポスター (H26年度配布された)
- ⑥ 医局会でPRした
- ⑦ 各病棟研修会でPRした
- 症例検討会へ参加した

患者会活動の支援をする

- ① 患者サロンのポスターを掲示した
- ② 患者会リストを提示した
- ③ 患者会チラシを配布した
- 患者会の運営支援を行った

5. 相談対応の質が担保されている

- 下下が ① 国立がん研究センター主催の相談員研修を
- 談員研修を受けた ② 大阪府がん相談支援センター部会主催の柜
- ③ 院内・院外の勉強会に参加した
- ④ 事例検討会を行った
- 県内で行った ⑤ 課題の共有や解決法の共有を各センター
- ⑥ 共有された課題や解決法について病院幹部、県部会で議論した
- ⑦ 緩和ケアチームとのカンファレンスを実施した
- ⑧ 他部署とのカンファレンスを実施した

大阪府

6. 公平・中立な相談の場が確保されている

- ① 全ての利用者に公平に対応した
- ② 中立的な姿勢で相談者に向き合った
- ③ 個人情報の取り扱いについて規定がある
- ④ 個人情報の取り扱いについて規定を遵守している

7. 患者・家族が適切に相談支援センターを利用できる体制がある(院内·院外·地域から)

- ① 院内の医療者からの相談に対応した
- 院外(地域)の医療者からの相談に対応した
- ③ 院内外の医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した (0)
- 改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した

広報活動が行われている $\dot{\infty}$

- ① がん
 用いな
 フーレフ
 ット
 を
 関作
 し
 が
- ② 地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した
- ③ イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った
- ④ リレー・フォー・ライフへ参加した

大阪府

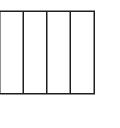
9. がん対策や治療に関する新しい情報の発信ができる

- ① 協議会や部会へ参加した
- ② 協議会や部会での議題について共有した
- ③ 協議会や部会からの連絡メールは確認して対応した
- ④ 大阪府がん相談支援センターのメーリングリストを活用した
- ⑤(新しい話題を入れた)患者、市民向けの講演会を行った
- (新しい話題を入れた) 院内医療従事者向けの講演会を行った



10. 地域に相談支援センターの周知が定期的に行われている(地域ネットワークの構築)

- ① 地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行った
- ② 地域ケアマネ等の研修会でPRを行った
- ③ 地域の市町村役場に出向いた
- ④ 地域の医療機関、関係行政へ挨拶回りを行った



「協力ありがとうに対いました。 確認項目は以上です。

クープロセス指標 岡山県 がん相談支援センターPDCA実施評価表:がん相談支援む

2016. 3. 31修正

2018年6月10日 第5回 都道府県が小参乗連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会 資料4-4をもとに岡山県相談支援部会にて改変

1 . 2 . 3 . 4 . 5 出 1 . 2 . 3 . 4 . 5 2016年度の評価 2016年度 実施状況 2016年度目標 1 . 2 . 3 . 4 . 5 現状の評価 現在の実施状況 回数、掲示場所等。 プロセス 院内の医療者に向けて広報を行った(病様カンファへの参加、症例検討会への参加、医局会でのPR、各病模研修会でのPRなど) 地域の医療福祉関係者や就労支援等関係者に向けて、講演会や研修会を 行った 院内でのセンターの窓口表示が適切である、院内表示や入院のしおりなど、 他部署とのカンファレンスを実施した(緩和ケアカンファレンスでの担当ケースの検討など) 国山県での相談員研修の企画実施に参加した(施設内に企画者がいればよい) 科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を活用した・ 活用できた 地域でのイベントに参加した(ふれあいセンターまつりや保健福祉フェスタな 科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を定期的に行った 院内院外をとわずすべての利用者に対して、中立的な姿勢で対応した がん相談支援センターの案内を個別に配布した(カード、ちらし、等々) センター内の課題の共有や解決法の共有を行った(院内/院外 相談員研修を受けた(国がんや岡山県での相談員研修など) がん相談支援センター 院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した 相談員が院内・外の多様な相談窓口と連携できた がんに関する勉強会に参加した(院内・院外含む) 個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた 1-1-11 | がんサロンの開催予定入りポスターを掲示した 地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した 1-1-12 がんサロン・患者会の運営支援を行った がんの用子やリーフレットを配布した センター外で出張がん相談を行った 患者や市民向けの講演会を行った 相談者への満足度調査等を行った ホームページへ案内を掲載した 患者会・がんサロンを紹介した ピアサポートの場をつくっ! (患者会・がんサロンなど) 協議会や部会へ参加した 相互チェックが行われた 患者会チランを配布した 1-1-13 用者会リストを提示した パンフレットを設置した 事例検討会を行った (院内/院外) 1-1-2 1-1-14 1-2-2 1-1-1 1-1-3 1-1-5 1-1-7 1-1-8 1-1-9 1-1-10 1-2-1 1-2-3 1-2-4 1-2-5 1-2-6 1-3-1 1-3-2 1-3-3 1-3-5 1-3-6 1-1-4 1-1-6 1-3-4 2-1 2-3 2-8 2-2 2-4 2-2 2-6 2-7 項目の変更 3段日、左から列目の「〇年〇月実施状況」削除 「測定指揮.削除 変施内容 11-15 削除 ●相談対応の質が担保されている ・理解を促進する説明ができる ・医師や看護師等へ理解を促進するような橋 速しができる ・科学的概拠に基づく信頼できる情報が提供 できる ●多様な相談先がある ●複数の相談場所がある ●適切な相談場につながる人が増える ●節のヘセンターの周知が行われる ・医療従事者(院内)が相談支援セターの役割を知っている ・紹介エから紹介先へ円滑に連携がとれて いる ●相談員間、相談支援センター間で、起きて いる課題の共有や解決法の情報共有ができ ●がん対策や治療に関わる新しい情報の発 信ができる ●地域に相談支援センターの周知が定期的に行われている●定期的に他施設からの評価が行われている ●情報や助けを求めている人に気づく人が 増える ●その人にとってアクセスしやすい相談場所・ 相談の入り口がある ●院外での広報活動が行われている ●医療連携が円滑に行われている ●がんサいの運営や協力をする ●患者会活動の支援をする 必要な条件・状態 (がん罹患後の)生活の見通しが立つ 医療者とのコミュニケーションがうまく いく 相談の場があると感じる人が増える 公平・中立な相談の場が確保される 相談支援センターの役割を知ってい る人が増える 治療や治療以外の心配や不安につ いて表出しやすくなる。 意志決定に必要な情報が得られる 問題の解決法・対処法が増える 患者同士の交流が可能になる 問題や困りごとの原因が減る 情報啓発の場が確保される 納得して治療を選択できる 地域のネットワークの構築 必要な条件 社会の支えが感じられる 他施設からの評価 システムの構築 患者が孤立しない 患者や家族および市民 アウトカム 頼りにできる 人・相談の場 がある (寄り添う) 患者が自分ら しい生活がで きるよう問題 の解決ができ が る 患者中心の(そ の人なりの)意 思決定が可能 になる 社会に、 がんに対する 対応力が 醸成される 準最終目標 困っている患者・家族が減る る。 (がんになっても)安心しても)安心して暮らせる 最終目標

5:目標を大きく上回って達成できた 4:目標を期待以上に上回って達成できた 3:目標を設定どおりに達成できた 2:実行したが、目標を達成することができなかった 1:実行が不十分であり、かつ、成果も不十分であった

・ 評価基準「3」が標準であり、現状又は目標を期待 以上に上回れば「4」、大きく上回れば「5」と なります

5:大変よくできている 4:よくできている 3:できている 2:あまりできていない 1:できていない

20

広島県

平成27年度がん相談支援センターのPDCA現状報告以外の実施状況調査票(I)

調査実施機関名(

) 訪問日時 年 月 日

)年月日記載

I. がん相談支援センターにおける相談支援体制 調査実施機関記入↓ 1. がん相談支援センターの位置づけ コメント・意見・感想など 組織図(別紙添付) 2. がん相談支援センターのがん相談員の体制 コメント・意見・感想など その他(看護師 社会福祉士) 1)がん相談員の体制(専従) 名 看護師 社会福祉士 その他() 2)がん相談員の体制(専任) 名 名 名 3. がん相談員の業務内容 コメント・意見・感想など) がん相談員3名について記入()内は職種 () () (がん相談 % % % がん患者の退院支援・転院調整 % % % がんの緩和ケア病棟への調整 % % % がんの地域連携パス % % % 非がん患者の相談 % % % 非がん患者の退院・転院調整 % % % 院内・外会議(訪問やミティングを含む) % % % 管理業務 % % % % その他() % %

1/4ページ

調査対応機関名() 年月日記載 ← 調査実施機関名() 訪問日時年月日

Ⅱ. がん相談支援センターの役割・連携について

調査対応機関名(

セン	マー周知					
項目	実施内容	実施状況* ¹ (○/×/△) 自己評価	工夫してい	・る点・コメント* ²	実施状況* ¹ (〇/×/△) 他者評価	コメント・意見・感想など*2
1	紹介カードの配布(国指定のみ)					
2	病棟カンファへの参加					
3	症例検討会への参加					
4	医局会PR					
5	各病棟研修会でのPR					
6	リレーフォーライフ広島への参加					
7	IC同席					
8	パンフレットの設置					
9	センタードアの開放					
10	直通電話の開設					
11	ホームページ					
12	院内掲示版へのセンター案内表示					
13	その他(例:市民講演会や院内での 研修会での広報活動、院内がん関 連会議、師長会等)					
	ンの周知·充実					
14	ポスターの掲示					
15	隔月の予定の入ったポスター掲示					
16	院内にML配信					
17	その他(例:ホームページで閲覧で きるようにしている等)					
18		看護師() 臨床心理士()名、MSW()名、医師()名、その他<)名、薬剤師()名	、栄養士()名、理学 _犯 >	療法士()名、作業療法士()名、

項目	実施内容	実施状況* ¹ (○/×/△) 自己評価	工夫している点・コメント ^{*2}	実施状況* ¹ (○/×/△) 他者評価	コメント・意見・感想など ^{*2}
19	サロン運営方法				
20	サロン運営の予算(病院経費の有無)				
21	サロン運営の評価方法				
6. 地域。	との連携強化				
22	地域のケアマネ等の研修会でのPR				
23	病院のある地域の役所に出向いた				
24	施設への挨拶回り				
25	その他(例:患者会との連携等)				
7. 多職和	種カンファレンスの実施				
26	緩和ケアチーム				
27	定期的にカンファレンスを実施して いる部署(開催回数/月など)				
28	その他				

- *1 「実施状況」欄はドロップダウンリスト(O/×/Δ 又は 有/無)から選択してください。
- *2 「コメント」欄は文字数に応じて行間が広がりますので、ご自由に記載してください。

調査対応機関名(

3 / 4 ページ

← 調査実施機関名(

) 訪問日時 年 月 日

) 年 月 日記載

調査実施機関の総括 (良かった点・工夫していた点・訪問調査を行ってみての感想など 自由記載) 写真などの添付 <mark>調査対応機関から調査実施機関</mark>へのメッセージ (特に力を入れているところ、見てほしいところ、悩んでいることなどを自由記載)

徳島県

がん相談支援センターPDCAサイクル確保のための調査項目:徳島県版(平成27年度) H27.8.1現在

目的	番号	実施状況
7567 WHO 403049 7 4 3	1	□ センターの窓口をわかりやすく提示している
アクセスしやすい相談場所や入	2	センター外で出張相談を行っている
ロがある	3	□ 患者会やがんサロンなどのピアサポートの場をつくっている
	4	マンターの案内を個別に配布している
	5	センターのパンフレットを設置している
院内外へ周知されている	6	
DEPART TO COMO	7	
		□ ホームページにセンターの案内を掲載している
	8	病棟カンファレンスや研修会に参加し、センターのPRを行っている
	9	□ 患者サロンの開催予定入りポスターを掲示している
	10	■ 患者サロンのチラシを配布している
サロン、患者会活動の支援	11	□ 患者会リストを提示している
	12	□ 患者会のチラシを配布している
	13	□ 患者会の運営支援を行っている
	1.4	◯ がん情報サービスが実施する相談員基礎研修を修了している
	14	
	15	□ 相談員基礎研修以外の研修に参加している
相談員の質の担保	16	院内勉強会に参加している
(相談員の研鑚)	17	事例検討会を行っている
	18	□ 相談員向けマニュアルを作成している
	19	
		■ 相談員研修を(定期的に)提供している
	20	■ 科学的根拠や信頼できる情報に基づいた情報調整・更新を定期的に行っている
	21	
	22	□ センター内で課題の共有や解決法の共有を行っている
	23	□ 県内で課題の共有や解決法の共有を行っている
	24	□ 共有された課題や解決法について病院幹部へ報告している
	25	── 共有された課題や解決法について病院幹部と議論している
	26	── 共有された課題や解決法について県内部会へ報告している
相談員の質の担保	27	────────────────────────────────────
(課題解決)	28	□ 共有された課題や解決法について都道府県協議会へ報告している
	29	□ 共有された課題や解決法について都道府県協議会で議論している
	30	□ 緩和ケアチームとのカンファレンスを実施している
	31	一・他部署とのカンファレンスを実施している
	32	
		□ 社会保険労務士等と連携し就労相談に対応している
	33	□ 地域のハローワークに出向いた
	34	社会保険労務士等と情報交換を行う
	35	□ 全ての利用者に対して公平に対応している
個人情報の保護、相談者の立場	36	□ 中立的な姿勢ですべての相談者に向き合っている
個人情報の体護、相談有の立場 が保障されている	37	□ 個人情報の取り扱いについてセンター内で定めている
WIND CO.	38	□ センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守できている
	39	個人情報の取り扱いについて説明し同意を得ている
	40	院内の医療者からの相談に対応している
	41	□ 院外(地域)の医療者からの相談に対応している
医療者からの相談に対応	42	院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善し得る課題について病院幹部へ報告している
	43	院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善し得る課題について県内部会へ報告している
	44	
		□ 院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善し得る課題について都道府県協議会へ報告している
	45	□ がんの冊子やリーフレットを配布している
広報活動が行われている	46	□ 地域の療養手帳やリーフレットなどを作成している
	47	
	48	□ リレーフォーライフに参加している
	49	□ 協議会や部会へ参加している
がん対策や治療に関わる新しい	50	□ 協議会や部会での課題について共有している
情報の発信ができる	51	── 拠点病院相談支援センターのMLを活用した(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行っている
	52	(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行っている
		11 1 10 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
		── 地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの護海会や勧強会を行っている
地域にも2.29~の国知が守知め	53	□ 地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行っている □ 地域のケママス等の研修会でPRを行っている
地域にセンターの周知が定期的 に行われている	53 54	地域のケアマネ等の研修会でPRを行っている
地域にセンターの周知が定期的 に行われている	53	

佐賀県

佐賀県 がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト: がん相談支援センタープロセス指標

齿		

	アウトオ	<mark></mark>			プロセス		
	患者や家族お	よび市民		ı	がん相談支援センター	★実施したところに✓を	・入れる 開催場所の広がりや回数・配布
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	〇年〇月実施状況	数等の数値を把握する場合に利用
		相談の場があると感じる人が増える	. その人にとってアクセスしやすい相談場所・相談の 入り口がある	1-1-1	・センターの窓口をわかりやすく提示した		
		相談支援センターの役割	多様な相談先がある	1-1-2	・センター外で出張がん相談を行った		開催場所、開催数な
		を知っている人が増える	複数の相談場所がある	1-1-3	・ピアサポートの場をつくった (患者会・がんサロンなど)		場所の数、開催数な
		患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	1-1-4	・がん相談支援センターの案内を個別に配布している(カード、ちらし、等々)		配布
			適切な相談窓口につながる人が増える	1-1-5	・病棟カンファへ参加した		参加した場所、回数なる
			院内・外へセンターの周知が行われる ・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割	1-1-6	・症例検討会へ参加した		参加した場所、回数な
			を知っている ・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連	1-1-7	・医局会でPRUた		参加した場所、回数なる
			携がとれている)				
	*************************************			1-1-8	・各病棟研修会でPRした		参加した場所、回数なる
	・頼りにできる 人・相談の場が ある(寄り添う)						[
	OS O (B) 7 MK J/			1-1-9	・ICに同席した		同席した回数なる
				1-1-10	・パンフレットを設置した		設置した場所、枚数なる
				1-1-11			
				1-1-12	・院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した		掲載場所、数なる
			・患者サロンの運営や協力をする	1-1-13	・患者サロンのポスターを掲示した		掲示場所、数なる
		なる	・患者会活動の支援をする	1-1-14	・患者サロンの開催予定入りポスターを掲示した		掲示場所、数なる
				1-1-15	・開催案内をリンクナースにML配信した		配信回数なる
				1-1-16	・患者会リストを提示した		
				1-1-17	・患者会チラシを配布した		配布数なる
				1-1-18	・患者会の運営支援を行った		支援内容、回数なる
・困っている患		(がん罹患後の)生活の見 通しが立つ	相談対応の質が担保されている ・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を助け	1-2-1	・相談員研修を受けた		研修内容、回数など
者・家族が減る		問題の解決法・対処法が	ることができる ・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を通じ	1-2-2	・院内勉強会に参加した		勉強会内容、回数なる
	しい生活ができ	増える	てエンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている	1-2-3	・事例検討会を行った (各センター内/県内)		回数なる
	るよう問題の解 決ができる	問題や困りごとの原因が 減る	・困りごとの本質を見極め、困りごとに対する術 や情報を提供できる	1-2-4	【都道府県拠点】 ・相談員研修を(定期的に)提供した		研修会内容、回数なる
		NA CO	相談員間、相談支援センター間で、起きている課	1-2-5	・課題の共有や解決法の共有を行った(各センター内/県内)		
			題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-6	・共有された課題や解決法について病院幹部、連絡会、都道府県協議会へ報告した		
		納侍して冶尞を選択できる	相談対応の質が担保されている ・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供でき ス	再揭	・相談員研修を受けた		
		意志決定に必要な情報が 得られる	・理解を促進する説明ができる ・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡し	再揭	・院内勉強会に参加した ・事例検討会を行った		
		195400	ができる	再揭	「一学的吹い云ミナット」 (各センター内/県内) 【都道府県拠点】		
		医療者とのコミュニケー ションがうまくいく		1-3-1	####################################		
					科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を活用した・活用できた		
	・患者中心の			1-3-3	よりよい相談対応に向けたQA活動を定期的に行った		
	(その人なりの) 意思決定が可		医療連携が円滑に行われている				
	能になる			1-3-4	緩和ケアチームとのカンファレンスを実施した		開催回数など
				1-3-5	他部署とのカンファレンスを実施した		開催回数など
		公平・中立な相談の場が 確保される	だれでも相談できることを明示し、保障している 匿名で相談対応できることを明示し、保障してい	1-3-6	・すべての利用者に対して公平に対応した		
		HE INC 100	る 個人の情報は保護され、適切に扱われる体制が	1-3-7	・中立的な姿勢ですべての相談者に向き合った		
			ある	1-3-8	・個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた		
				1-3-9	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した		
	·(患者·家族·	十分な説明、必要な情報 を得られる	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。またそのための流れや体制がある(院内・院外・地	1-4-1	・院内の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	市民から見て)適切に対応で	治療や治療以外の心配や		1-4-2	-院外(地域)の医療者からの相談に対応した		対応件数など
	きる医療者が 増える	不安について表出しやすく なる		1-4-3	・院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した		
		社会のまるが感じられる		1-4-4	・改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		
		コエ女の又んか欲しられる	広報活動が行われている	2-1	- がんの冊子やリーフレットを配布した - 地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した		配布数など
				2-3	・イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		1 F J 及 女 な る と
				2-4	・リレーフォーライフ(地域名)へ参加した		参加先、回数など
		情報啓発の場が確保される	┃ ♂がん対策や治療に関わる新しい情報の発信がで		協議会や部会へ参加した		参加先、回数など
			≥80	2-6	・協議会や部会での議題について共有した		
				2-7	・拠点病院相談支援センターのMLを活用した		
(がんになって も)安心して暮	に対する対心			2-8	・(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
らせる	力が醸成される			2-9	・(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
				2-10	【追加】・地域に向けた講座などで、図書館と連携した企画や情報発信を行った		講演会内容、回数など
		地域のネットワークの構築	地域に相談支援センターの周知が定期的に行わ	2-11	・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行った		開催回数など
			れている	2-12	・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った		開催した場、回数など
				2-13	・病院のある地域の市町村役場に出向いた		訪問先、回数など
				2-14	・挨拶回りを行った		訪問先、回数など
				2-15	・その他の周知活動を行った		

注1)全般に関連するが特に関連が深い目標のところに記載

長崎県

※網掛 は、全国共通測定指標 ※<u>下線付き</u>は、利用者調査を行った場合の、全国共通指

CHECK(逆向右右線)	患者サロンの開催 院内掲示実施率 チラン配布実施率 病院HP掲載率	県内全体のサロン開催表の掲示率	実施率	合同サロン実施回数	患者会広報誌等への掲載回数	患者や市民向けの講演会の数 (院内・出前の両方) 医療従事者向けの講演会の数 (院内・出前の両方)	実施の有無	実施の有無	実施の有無	院内・院外での相談対応件数 担当医から紹介された相談件数 院外医療関係者から紹介された相談件数 院外医療関係者からの相談件数 医名の相談件数 国金の相談件数 (利用者調査)「因り事の道節が見えた」「満足」回答 [利用者調査]「級り事の道節が見えた」「満足」回答 [利用者調査]「公工・中立」との回答割合	ピアサポート機能を紹介した相談件 ビアサポーターの育成や勉強会の実施件数 患者会とのがんサロン共同開催件数	実施回数 相談員に対する研修会・講演会の件数・参加人数	参加回数 相談員の研修受講者 (基礎研修並びにそれ以外の研修を含めた相談員の受講延べ人数)	実施回数 1 相談員の研修受講者数 県内相談員に対する研修提供数・参加人	実施の有無 未実施	実施の有無ご院内での相談対応件数	紹介力一ド配布枚数ご 担当医から紹介された相談件
od	>裏:	拠点病院等で開催するサロンのスケジュールを共有し、県内全体の サロン開催表を作成、各病院に掲示	自治体広報誌や図書館掲示版へ上記のサロンスケジュール掲載 受け入れ可能な自治体広報誌ならびに図書館を選定	近隣拠点同士での合同サロンの実施	患者会への広報依頼	患者・市民向け講演会の開催 医療従事者向けの講演会の開催	サポートブックのPR。具体的なPR方法の検討(PDFファイル化して 病院HPにアップする等) 定期的な内容の見直し	がん治療、緩和ケア病様、在宅緩和ケア提供が可能な医療機関情報の収集について、調査内容の検討	セカンドオピニオン可能な医療機関情報の定期的更新	・国際がん情報サービスグルーブ(ICISG)が示す"Core Values"に 準じたがん相談 ・がん相談の10原則に基づくがん相談	相談者への患者会紹介 ピアサポーターの育成や勉強会の実施 患者会とのがんサロン共同開催	社労士・産業関連職種・ハローワーク職員を招いた研修会・講演会 の実施	院内・院外の研修会等への参加スケジュール	研修会・講演会の企画	HP、病院広報誌を利用した紹介	紹介カードの作成と配布 入院パンフレットに相談支援センターのチランを必ず挟み込む。	紹介カードの活用
PLAN	サロンの案内の院内掲示やチラン配布	県内や近隣病院で開催しているサロンの案内・情報発信	公共機関でのサロンのPR活動	各サロンとの交流会の実施	患者会との連携	講演会の開催	サポートブックの充実	地域医療機関・診療従事者情報	セカンドオピニオン	質の高いがん相談実施	患者会との連携・協働	社労士・産業関連職種・ハローワークとの連携	院内・院外で実施されるが、人間連研修会・学会等への参照内で、	相談支援部門が実施する研修会・講演会の企画・参加	近隣医療機関・公共機関へのセンターのPR活動	紹介カードの院内配布	主治医から患者・家族への周知
田賀中			自由に立ち寄り語り合うことができる場の提 供				出きを発える。			がん相談	がん患者団体との連携協力体制の構築	相談支援センターでの就労支援の充実		相談員のスキルアップ	院外への周知	院内職員への周知	患者・家族への周知
大塩目								· 唐· 李族 文族 太 太 太 太 表				就労支援	おいます・見なりを持ちます。	т. Т.		がん相談支援センターの周知・広報	

からの意見・コメント	
の他派	
B病院	
A病	
×	

	で協力して、院内に限らず広報	1	<u>-とに賛成。</u> 本 <u>広報誌は有料では?</u>	<u>炎。</u> <u>51よ有料では</u>	に写成。 核広報誌は有料では? 会と協力して、ピアサポーターの	<u>な。</u> 51よ有料では 11、ピアサー 22を企画しては	に写成。 を広報誌は有料では? 会と協力して、ピアサポーターの や勉強会を企画してはどうか?	に写成。 を広報誌は有料では? さと協力して、ピアサポーターの ら勉強会を企画してはどうか? を担け、対サエ・ハローワーク等との を制を構築できるように、県内全体	することに対して、ピアサポーターの 自治体広報誌は有料では? 高者会と協力して、ピアサポーターの 育成や勉強会を企画してはどうか? 建機体制を構築できるように、県内全体 で取り組むべき。	することに登成。 自治体広報誌は有料では? 書き会と協力してピアサポーターの 育成や勉強会を企画してはどうか? 建機体制を構築できるように、県内全体 で取り組入会。 各病院単位ではな、雑穀の病院共同 で就労支援総強会開催をしてはどう	に を に を に を に を に を に に に に に に に に に に に に に	ることに質成。 治体広報誌は有料では? 成や勉強会を企画してはどうか? 機体制を構築できるように、現内金体 取り組むべき。 病院単位ではなく、複数の病院共同 病院単位ではなく、複数の病院共同 が労支援劉強金剛権をしてはどう。 なり表してはなる。	することに登成。 自治体広報誌は有料では? 農者会と協力して、ピアサポーターの 育成や勉強会を企画してはどうか? 産業職種・社労士・ハローワーク等との で取り組むできるように、県内全体 を動成単位ではな、裁数の解除共同 の。対す支援創強会解権をしてはどう か。	に質成。 と広封して、ピアサポーターの を始強会を企画してはどうか? (種・対労士・ハローワーク等との 網を接撃できるように、現の全体 割むべき。 家女になる、複数の病院共同 等支援総強会開催をしてはどう を表現していく情報を15 とえば「長崎県がら精報を15 とえば「長崎県がら構数を15 とんしに情報を集約できない	に質成。 を広報誌は有料では? と協力して、ピアサポーターの ら勉強会を企画してはどうか? ・調を構築できるように、県内全体 組みできるように、県内全体 がではなく、複数の病療共同 ではなく、複数の病療共同 ではなく、複数の病療共同 ではなく、複数の病療共同 ではなく。複数の病療共同 ではではなく。複数の病療共同 ではではなく。複数の病療法の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に写成。 に対して、ピアサポーターの さと協力して、ピアサポーターの ご園を構築できるように、県内全体 組むべき。 調を行ない、複数の病院共同 学堂なではない、複数の病院共同 学文度館強会開催をしてはどう ではてはない。 ではてはない。 ではてはがん情報を15 ことえば「長崎県がん情報を17 ことえば「長崎県がん情報を17 ことは「長崎県がのきない。	に覧成。 を広報誌は有料では? さと協力して、ピアサポーターの う勉強会を企画してはどうか? 選を構築できるように、県内全体 組むべき。 製造してはな、複数の病際共同 支援の身際共同 支援の身際共同 支援の身際共同 支援の身際共同 支援の身際共同 支援 2 上ではな、複数の身際共同 2 上ではな、複数の身際共同 3 友援の身際共同 3 友援の身際共同 5 支援的資金開催をしてはどう 5 大人情報を15 5 上上に情報を集約できない	に写成。 に対して、ピアサポーターの と協力して、ピアサポーターの と協力して、ピアサポーターの に動を構築できるように、現内全体 類もできるように、現内全体 数は一ではなく、複数の病院末同 に発信していく情報を17- に入ば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とえば「長崎県が人情報を17- とまりできない	章 もことに対して、ビアサポーターの 重者会と協力して、ビアサポーターの 重機体制を構築できるように、原内全体 で取り組むべき、 を繋続単位ではな、複数の解除共同 が。 ある・変族に発信していく情報を17 が。 か。 か。 か。 か。 を登も継続していけるように、原下で はカカ	章 なことに養成。 直治体広報誌は有料では? 重複体制を構造できるように、原内全体 で取り組むべき。 会解除単位ではなく、養教の病院共同 を繋送していげるように、原下で が。 か。 今後も継続していけるように、原下で か。 か。 か。 か。 か。 か。 か。 か。 か。 か。	にに質成。 本仏報誌は右約では? 会と協力して、ピアサポーターの や勉強会を企画してはどうか? に対して、、複数の病院共同 等域化ではな、複数の病院共同 等域化ではな、複数の病院共同 等域化ではな、複数の病院共同 を記げ、最適強金別能をしてはどう には続していけるように、県下で に接続していけるように、県下で に接続していけるように、県下で に接続していけるように、県下で に接続していけるように、県下で には続けていけるように、県下で になる。公共機関のPRICついては の力をお願いしたい。	することに登版では、ピアサポーターの 直接体加を推進は有料では? 直接を加力して、ピアサポーターの 重接体制を構築できるように、現内全体 で取り網を、企業、 直接に関係ではなく、複数の解除共同 を発展しては、複数の解除共同 で数分支援製造金網管をしてはどう か。 の、たとえば、長崎県がん情報が策 が、たとえば、長崎県がん情報が が、たとえば、長崎県がん情報が かっ のかっ かっ かっ かっ かっ を表していけるように、原下で 位力 かっ のかっ かっ がっ がっ がっ がっ がっ がっ がっ がっ がっ が	直治体広報誌は有料では? 直治体広報誌は有料では? 産業職種・社労士・ハローワーク等との 直機体制を構築できるように、県内全体 で取り組むべき。 各病院単位ではな、機関の解除状間 を教学支援創資金開催をしてはどう が。 高音・家族に発信していく情報を1ケ が。 加力 PR不足。公共機関のPRについては 提の協力をお願いたい。 長の協力をお願いたい。 現の協力をお願いたい。 現の協力をお願いたい。 現の協力をお願いたい。 現のはわりに、シフレットを作 変。	直治体広報誌は有料では? 重治会と協力して、ピアサポーターの 育成や勉強会を企画してはビラか? 企業職種、対労士・ハローワーグ等との で取り組むべき。 会場に発信していく情報を15 の。 の。 を会議機していけるように、県下で 協力 か。 のが力をお願いしたい。 現の協力をお願いしたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 原の協力をお願いたい。 第一般ののだシフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室 独自のバンフレットを外来の診察室	に背成。 を広報誌は有料では? 全と協力して、ピアサポーターの をが強会を企画してはビラか? (項・対労士・ハローワーク等との のできるように、現内全体 総社ではな、複数の病院共同 で表述ではな、複数の病院共同 で表述ではな、複数の病院共同 で表述ではない、複数の病院共同 で表していてるように、原下で に提続していけるように、原下で の代かリにパンフレットを作来の診察室 役置方。 の代かリニパンコレットを外来の診察室 投置方。	に直成。 を広報誌は有料では? 全と協力して、ピアサポーターの を放強会を企画してはようか? (項・対労士・ハローワーク等との のできるように、現の全体 のできるように、現の全体 を関立できるように、現の全体 を関立できるように、現下で に入ば「長崎県がん情報対策 ・ム」に情報を集約できない に、、公共機関のPRについては あ力をお願いしよい。 の代わりにパンフレットを作来の診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作来の診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作来の診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作来の診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作来の診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 を変しまする。 を変しまする。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 を変しまする。 を変しまする。 の代わりにパンフレットを作をの診察室 を置う。 を変しまする。 をしまる。	に直成。 を広報誌は有料では? を広報誌は有料では? (項・対労士・ハローワーク等との の強金を企画してはどうか? に通・対労士・ハローワーク等との のできるように、風か全体 のできるように、風か全体 変抜に発信していば報を17 と気ば「最崎県がが情報を17 と気ば「最崎県がが情報を17 と気ば「最崎県ががは「報数対策・ には、公共機関のPRについては あ力をお願いした。。 の代わりにパンフレットを外来の診察室 投置済。 の代わりにパンフレットを外来の診察室 投置済。 を のできない。 の代わりにパンフレットを外来の診察室 を を のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 を のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 を のできない。 を のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のでない。 のできない。 のできない。 のできない。 のできない。 のが、フレットを外来の診察室 を を を を を を を を を を を を を	はに賛成。 を広報誌は有料では? 全位力して、ピアサポーターの を設施金を企画してはどうか? 通を構築できるように、原内全体 組むべき。 に変していてるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で の代わりにパンフレットを作 の代わりにパンフレットを作 の代わりにパンフレットを作 の代わりにパンフレットを作 の代かりにパンフレットを作 を選落。 を選びまる。 を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していけるように、原下で を表していいたをが来の診察室 の代わりにパンフレットを作 の代わりにパンフレットを作 の代かりにパンフレットを作 のが、フレットをが来の診察室 を選落。 を記述。	は を	章 なことに登成。 重	にに育成。 を出た報誌は右判では? をと協力して、ピアサポーターの をと協力して、ピアサポーターの をと協力して、ピアサポーターの をと協力して、ピアサポーターの を対か、き、最内全体 を表表していけるように、県内全体 変体に発信していけるように、県内全体 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、複数の病院共同 を表現が、を表現できたい、 の代わりに、バンフレットを作 をできるように、県内全体 のの代わりに、ベンフレットを作 を表現できた。 のの代かりに、バンフレットを作 を表現できた。 のの代がフォーラム(今年で3回 を置き。 を置き。 を表現した。 を表現し、 を表現し、 を表現し、 を表現し、 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現した。 を表現し
	価 <u>県内で協力し</u> ナスーレー禁		9 90-51-51 19 19 19 19 19 19 19	するにに自治体広																											
_	県内 掲示したかどうかを評価	-	<u> </u>																												
でのチラン配布 サロンのスケジュールを共有し、県口	①拠点病院等で開催するサロンのスケンュールを共有し、県内全体のサロン開催表を作成、各病院に掲示	引示版へ上記のサロンスケジュール	、報誌ならびに図書館を選定	載 受け入れ可能な自治体広報誌ならびに図書館を選定 近隣拠点同士での合同サロンの実施	報誌ならびに図書館を選定 Fロンの実施	(報誌ならびに図書館を選定 Fロンの実施	(報誌ならびに図書館を選定 Fロンの実施	、報誌ならびに図書館を選定 トロンの実施 ・講演会の実施	、報誌ならびに図書館を選定 トロンの実施 ・講演会の実施 講演会の実施	「可能な自治体広報誌ならびに図書館を選定 に同士での合同サロンの実施 ・の広報依頼 を招いた研修会・講演会の実施 招いた研修会・講演会の実施 一ク職員を招いた研修会・講演会の実施	聖 東 東 東 東 東 東 東 東 東	な自治体広報誌ならびに図書館を選定 での合同サロンの実施 報体類 いた研修会・講演会の実施 は研修会・講演会の実施 遺長を招いた研修会・講演会の実施 SPR方法を検討する。PDFファイルにして病院・ が付きのスケジュール調整	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 表示を会・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 を対する。PDFファイルにして病院・ スケジュール調整	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 た研修会・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 でサゲシュール調整 でいまたはリンクを張る のスケジュール	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 上研修会・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 でサゲジュール調整 でいまたはリンクを張る	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 ・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 でひデュール調整 でいまたはリンクを張る のスケジュール	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 表示の実施 は研修会・講演会の実施 で研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る のスケジュール調整 のスケジュール	・報誌ならびに図書館を選定 ・講演会の実施 講演会の実施 た研修会・講演会の実施 ・政を対する。PDFファイルにして病院・ でいまたはリンクを張る のスケジュール調整 ・ロッまたはリンクを張る	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 表演会の実施 た研修会・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 で研修会・講演会の実施 で研修会・講演会の実施 で研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る のスケジュール調整	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 注講演会の実施 た研修会・講演会の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 ・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 で研修会・講演会の実施 スケジュール調整 でいまたはリンクを張る のスケジュール	(報誌ならびに図書館を選定 PDンの実施 講演会の実施 活演会の実施 た研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る のスケジュール調整 でいまたはリンクを張る のスケジュール 調整	東 東 北 大人九可能な自治体広報誌ならびに図書館を選定 近隣拠点同士での合同サロンの実施 は労士を招いた研修会・講演会の実施 社労士を招いた研修会・講演会の実施 は労士を招いた研修会・講演会の実施 オギ、具体的なPR方法を検討する。PDFファイルにして病院・ にアップする等 各拠点病院のHPICPDFをupまたはリンクを張る 年に1回更新一検討会のスケジュール調整 年に1回更新一検討会のスケジュール調整 年に1回更新一検討会のスケジュール 調査内容とスケジュール調整 神修会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般会等への参加スケジュール 一般を会り企画 「おりまれた。」 「おりまれた。) 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」 「おりまれた。」	(報誌ならびに図書館を選定 Pロンの実施 講演会の実施 注演演会の実施 た研修会・講演会の実施 た研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る でいまたはリンクを張る のスケジュール調整 でいまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはリンクを張る ではまたはレンクーのチラシを必ず埃み込 を握センター案内も盛り込む等	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 ・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・対してオルにして病院・ ・ははリンクを張る ・ロッまたはリンクを張る ・ロッまたはリンクを張る ・ロッまたはリンクを張る ・ロール ・コール	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 ・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る のスケジュール 調整 ・コール	・講演会の実施 講演会の実施 講演会の実施 ・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 ・研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る ・のスケジュール 調整 ・コール	(報誌ならびに図書館を選定 ロンの実施 講演会の実施 注講会の実施 大元 2 - ル調整 2 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	・講演会の実施 講演会の実施 清演会の実施 持済会の実施 特計する。PDFファイルにして病院 ・研修会・講演会の実施 でいまたはリンクを張る ・ロゥまたはリンクを張る ・ロゥまたはリンクを張る ・ロゥまたはリンクを張る ・ロゥまたはリンクを張る ・ロゥまたはリンクを張る ・ロ・またはリンクを張る ・ロ・またはリンクを張る ・ロ・またはリンクを張る	(報誌ならびに図書館を選定 10ンの実施 講演会の実施 14	(報誌ならびに図書館を選定 10ンの実施 講演会の実施 講演会の実施 注頭を・講演会の実施 注動する。PDFファイルにして病院 12ール 13ール 13ール 13 世 13 世 14 ロンケーのチランを張る 15 世 15 世
(4)か一が小ト島者を載ってのチラン配布 (1)地占 病院等で開催するサロンのスケジュー	①拠点病院寺で開催9の70	自治体広報誌や図書館掲示 載	受け入れ可能な自治体広報	要け入れ可能な自治体広報誌ならび 近隣拠点同士での合同サロンの実施	受け入れ可能な自治体広報 近隣拠点同士での合同サロン 患者会への広報依頼	受け入れ可能な自治体広報 近隣拠点同土での合同サロン 患者会への広報依頼	受け入れ可能な自治体広報 近隣拠点同士での合同サロン 患者会への広報依頼	受け入れ可能な自治体広報誌ならびに図 近隣拠点同士での合同サロンの実施 患者会への広報依頼 産業職種を招いた研修会・講演会の実施	受け入れ可能な自治体広報誌ならびに 近隣拠点同士での合同サロンの実施 患者会への広報依頼 産業職種を招いた研修会・講演会の実 社労士を招いた研修会・講演会の実施	受け入れ可能な自治体広報 近隣拠点同士での合同サロン 患者会への広報依頼 産業職種を招いた研修会・講演 社労士を招いた研修会・講演	受け入れ可能な自治体広報 近隣拠点同士での合同サロコ 患者会への広報依頼 産業職種を招いた研修会・講 社労士を招いた研修会・講演 ハローワーク職員を招いた研 まず、具体的なPR方法を検 にアップする等 各外来に置く																				
1	県内や近隣病院で開催しているサロンの案内・情報発信	4	日 到) 	08.0	b 到 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	6 到 1. 道会の実施	1970年間 (1970年) (1970年	B 当	6 割 通会の実施	協会の実活 である。 AR	協会の実施		nay : : 強会の実施 : R : R : 療機関情報の更新 : 療機関情報の更新	当大機関とのグロンのFRAB 各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実施 産業職種との連携 オ労士との連携 ハローワークとの連携 サポートブックの院内でのPR 連携のな内容の見直し サポートブック内容掲載のPDFのURLのリンクやリンク先の終 イ ・セカンドオピニオン可能な医療機関情報の更新 総和カア病棟や在宅緩和ケア提供が可能な診療所のリスト作 成	a 到 強会の実施 かPFのURLのリンクやリンク先の総 環機関情報の更新 デア提供が可能な診療所のリスト作 ん治療診療含めアンケート	n su	当大城国にのプロスのFRAIN 各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実施 産業職種との連携 ハローワークとの連携 オ労士との連携 ハローワークとの連携 サポートブックの院内でのPR 安和かて内容の見直し サポートブック内容掲載のPDFのURLのリンクやリンク先の紹介 赤和ケア病様や在宅緩和ケア提供が可能な診療所のリスト作 成れて所様や在宅緩和ケア提供が可能な診療所のリスト作 展加ケア病様や在宅緩和のがん治療診療含めアンケート 長崎県下の医療機関のがん治療診療含めアンケート	音楽の実施 強会の実施 PPFのURLのリンクやリンク先の総 変機関情報の更新 ア7提供が可能な診療所のリスト作 ん治療診療含めアンケート いや相談支援に関わる研修会への	音楽の実施 強会の実施 野PFのURLのリンクやリンク先の総 療機関情報の更新 ア7提供が可能な診療所のリスト作 か治療診療含めアンケート かや相談支援に関わる研修会への のやR活動	協会の実施 協会の実施 PFのURLのリンクやリンク先の斜 下7提供が可能な診療所のリスト作 が治療診療含めアンケート か治療診療含めアンケート のや相談支援に関わる研修会への 研修会への企画・参加 のPR活動	音楽の実施 強会の実施 ・PFのURLのリンクやリンク先の総 ・で提供が可能な診療所のリスト作 ・イン・イート ・イン・イート ・イン・イート ・イー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	協会の実施 強会の実施 PFのURLのリンクやリンク先の終 でア提供が可能な診療所のリスト作 ん治療診療含めアンケート のや相談支援に関わる研修会への 研修会への企画・参加 ・クーPR活動	nay 強会の実施 PPFのURLのリンクやリンク先の終 療機関情報の更新 アア提供が可能な診療所のリスト作 な治療診療含めアンケート いや相談支援に関わる研修会への 研修会への企画・参加 クーPR活動	na 到 正 1強会の実施 医療機関情報の更新 ケア提供が可能な診療所のリスト件 な治療診療舎めアンケート のPR活動 のPR活動 助 1周知 1周知	音楽の実施 強会の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	音楽の実施 強会の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	音楽の実施 強会の実施 でア提供が可能な診療所のリスト作 イア提供が可能な診療所のリスト作 大治療診療含めアンケート かや相談支援に関わる研修会への のPR活動 クーPR活動 ラン等の作成	音楽の実施 強会の実施 PPFのURLのリンクやリンク先の総 2歳機関情報の更新 ア7提供が可能な診療所のリスト作 な治療診療含めアンケート なや相談支援に関わる研修会への 研修会への企画・参加 クーPR活動 クーPR活動 カーPR活動 カンデを開放 カンデを開放	音楽の実施 強会の実施 源機関情報の更新 ア7提供が可能な診療所のリスト作 を治療診療含めアンケート か治療診療含めアンケート かや相談支援に関わる研修会への のPR活動 グーPR活動 カケーPR活動 フン等の作成 ラン等の作成 でのPR	音楽の実施 強会の実施 PPFのURLのリンクやリンク先の総 2歳機関情報の更新 ア7提供が可能な診療所のリスト作 な治療診療含めアンケート な治療診療含めアンケート が治療診療含めアンケート かや相談支援に関わる研修会への 研修会への企画・参加 クーPR活動 クーPR活動 クーPR活動 クーPR活動 クーPR活動
	県内や近隣病院で開催して! -	公共機関でのサロンのPR活動		各サロンとの交流会の実施	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実施	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 ハローワークとの連携	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 ハローワークとの連携 ハローワークとの連携	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 ハローワークとの連携 ハローワークとの連携 かポートブックの院内でのPR 定期的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPI	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強会の実施 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 ハローワークとの連携 カポートブックの院内でのPR 定期的な内容の見直し サポートブックの容掲載のPFのURLのリンク 介 セカンドオピニオン可能な医療機関情報の更新	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 セ労士との連携 セガートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR を加かな内容掲載のPR が サポートブックの院内でのPR を加かな内容掲載のPR が でかがすビニオン可能な医例 を加いて一番様や在宅総和が入 成	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実施 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 社労士との連携 れコーワークとの連携 な別的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR 定期的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR を期的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR を期的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR を期的な内容の見直し もかンドオピニオン可能な医療機関情報の更新 を加ンドオピニオン可能な医療機関情報の更新 を加入ア病様や在宅緩和ケア提供が可能な診療所の 成	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 社労士との連携 れポートブックの院内でのPR 立期的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPL か セカンドオピニオン可能な医引 緩和ケア病棟や在宅緩和ケ了 成	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 社労士との連携 セパコーワークとの連携 サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR 最初かな内容の見直し サポートブック内容掲載のPL サポートブック内容掲載のPL サポートブック内容掲載のPL サポートブック内容掲載のPL サポートブック内容掲載のPL 長崎県下の医療機関のがA 長崎県下の医療機関のがA	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強会の実施 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 れコーワークとの連携 た期的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR 定期的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPDFのURLのリンクやリ か セカンドオピニオン可能な医療機関情報の更新 緩和ケア病様や在宅緩和ケア提供が可能な診療所 緩和ケア病様や在宅緩和ケア提供が可能な診療所 成 原内・院外で実施されるが、んや相談支援に関わる 相談支援部門で実施される研絡会への企画・参加	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実態 院内・院外でのPR活動 在第士との連携 セガンドオピニオン可能な医療機関情報 を中からが存在や在宅銀和ケア提供が ののでの下のの 中が一トブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR を加かて存集や在宅銀和ケア提供が のの の 大 を加かで実施されるがんや相談支援 相談支援部門で実施されるがんや相談支 を 相談支援部門で実施されるがんや相談支 に 保内・院外で実施されるがんや相談支 を は に 所内・院外で実施されるがんや相談支 を を は に に に に に に に に に に に に に に に に に	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 社労士との連携 サポートブックの院内でのPR ウポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR を対してが存得もで変に したが大ピニオン可能な医療 緩和ケア病様や在宅緩和ケア 成 日談支援部門で実施されるがんが 成 日談医療機関へのセンターの 公共機関への相談支援センタ	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 主業職種との連携 社労士との連携 セガンドオピニオン可能な医卵 を力からの原内でのPR せがいたがでニオン可能な医卵 を力からで変換するでを した。 一方ので変換を 一方ので変換を 一方ので変換を 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が 一方が	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 れコーワークとの連携 セガンドナピニオン可能な医針 機和ケア病様や在宅緩和ケア 成 日談支援部門で実施されるがん。 相談支援部門で実施されるがん。 相談支援部門で実施されるがん。 根がカードの院内配布 記隣医療機関へのセンターの 公共機関への相談支援センの 近隣の中に対して 記述を企業を表表がん。 根がカードの院内配布	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強会 院内・院外でのPR活動 主業職種との連携 イガニーワークとの連携 イガニーフークとの連携 イガニーフークとの連携 イガニーブックの院内でのPR を期的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPDF が セガンドオピニオン可能な医療機 緩和ケア病様や在宅緩和ケア排 破 上が、所がで実施されるがんや 成 に隣医療機関へのセンターのP 会共機関への相談支援や門で実施される研修 が が 大井機関への相談支援との手 総介カードの院内配布 に対してのセンターのP 会共機関への相談支援センター 総介カードの院内配布 院内でのセンターのP 会主が医のセンターのP 会主が医のもと多一のPR活動 主治医から患者・家族への周知	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 セガントプックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR サポートブックの院内でのPR せガンドオピニオン可能な医卵 程力ケア病様や在宅緩和ケバ 機和ケア病様や在宅緩和ケバ 機構の・院外で実施されるがん。 氏成 日談支援部門で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 保内・院外で実施されるがん。 は、 と対策を機関への相談支援セン/ 経介カードの院内配布 院内でのセンターのPR活動 院内でのセンターのPR活動 に対かるのも、多族への居 常時がん相談支援セン/	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 産業職種との連携 セガンドオピニオン可能な医 セガンドオピニオン可能な医 を加力で病様や在宅緩和が 機力で病様や在宅緩和が 機力で病様や在宅緩和が 機力で病様や在宅緩和が 機力が一時がで実施されるが た。 上端医療機関へのセンターの と対機関へのセンターの を対してのセンターの を対してのセンターの を対してのセンターの を対してのセンターの を対してのセンターの を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがあるが を対してのをがまました。 を対してのをがあるが を対してのをがままました。 を対してのをがまままままままままままま。 を対してのをがある。 をがある。 をがまる。 をがなる。 をがな。 をがなる。 をがなる。 をがな。 をがまる。 をがな。 をがまる。 をがな。 をがまる。 をがな。 をがまる。 をがな。 をがな。 をがな。 をがな。 をがな。 をがな。 をがな。 をがな	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強会の実施 院内・院外でのPR活動 主期的な内容の見直し サポートブックの院内でのPR セカンドオピニオン可能な医療機関情報(セカンドオピニオン可能な医療機関情報(根がフ方が使生で緩和ケア提供が可 競力 一時が支援部門で実施されるがんや相談支援 の中のセンターのPR活動 な共機関へのセンターのPR活動 公共機関へのセンターのPR活動 は対けでもとから患者・家族への周知 常時がん相談支援センターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対けでもセンターのPR活動 は対から患者・家族への周知 は高電話の有無・開設 直通電話の有無・開設	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 れコーワークとの連携 なポートブックの院内でのPR 世がエトブックの院内でのPR を動的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPL か セカンドオピニオン可能な医 緩和ケア病様や在宅緩和ケ元 成 根別 大力でラインの院内でのPR 機和ケア病様や在宅緩和ケ元 成 根別 への一のの内 に対して実施されるがか。 根談支援部門で実施されるがか。 最高内、院外で実施されるがか。 は 最高がん相談支援センターの の に内でのセンターのPR活動 ま治 がん相談支援センターの 位通電話の有無・開設 センターのパンフレットやチラ センターのパンフレットやチラ ホーム・・のまれ にカー・・・のまれ	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ピアサポーターの育成や勉強 院内・院外でのPR活動 在業職種との連携 社労士との連携 いローワークとの連携 は労士との連携 はポートブックの院内でのPR 定期的な内容の見直し サポートブック内容掲載のPL か セカンドオピニオン可能な医 緩和ケア病様や在宅緩和ケ 成 セカンドオピニオン可能な医 緩和ケア病様や在宅緩和ケ 成 長崎県下の医療機関のがが 相談支援部門で実施されるが 格介カードの院内配布 総介カードの院内配布 総介カードの院内配布 部件がん相談支援センターの 経済がん相談支援センターの に通電話の有無・開設 センターのパンフレットやチラ 本ームページ開設・掲載 所内 でのセンターの目 高通電話の有無・開設 センターのパンフレットやチラ ホームページ開設・掲載 所内掲示板への案内	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強会の実施 にアサポーターの育成や勉強会の実施 にアサポーターの育成や勉強会の実施 社労士との連携 セガンドオピニオン可能な医療機関情報の を を があれて病様や在宅緩和ケア提供が可能で したアナイニオン可能な医療機関情報の を を を を が が た た が た た が た た が た た が た た が た た が た た が た た が た た た が た た た た が た	各サロンとの交流会の実施 患者会との連携やPR ビアサポーターの育成や勉強会の 院内・院外でのPR活動 社労士との連携 1カーワークとの連携 社労士との連携 株別十トブックの院内でのPR セガンドナビニオン可能な医療機 機和ケア病様や在宅緩和ケア提 成 セガンドオビニオン可能な医療機 緩和ケア病様や在宅緩和ケア提 成 大力・デックの院内でのPR 被和ケア病様や在宅緩和ケア提 成 と対験の内部で実施されるがんや相 相談支援部門で実施されるがんや相 相談支援部門で実施されるがんや相 保内でのセンターのPR活動 主治医から患者・家族への周知 常時がん相談支援センターF 紹介カードの院内配布 に通電話の有無・開設 センターのドフレットやチラン等 ホームページ開設・掲載 院内活板を心の案内 自通電話の有無・開設 センターのドフレットやチラン等 ホームページ開設・掲載 院内ものたっの条内 自に触れるところでのパンフレット 市民・県民向けの講演会等でのP
{	ことの充実	ンの充実	//			連携協力体制	り充実	の充実の充実	0.充実 0.充実	0.充実 0.充実 0.充実	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0	7.50 0.75 美 (1.50 0.75) 0.75 (1.50 0.75) 0.75 (1.50 0.75 0.75 0.75 0.75 0.75 0.75 0.75 0	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0	0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0	200 元 200 元 300 元	発 ま ま 寒 寒 寒	カウカ カカ	発	カウカ カカ	カン カ	が	来 来 来 来	が	数	数	第	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	発 (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	様 (株) (状) (状) (状) (状) ((は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (は) (
; ; ; {	患者サロンの充実	1 1 1	患者サロンの充実	患者サロンの充実 開発を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現します。 一般を表現しまする。 一般を表現します。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現し。 一般を表現を表現を表現を表現。 一般を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現。 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一定 一	患者サロンの充実 患者サロンの充実 患者サロンの充実	高有サロンの 患者サロン0 患者サロン0 がん患者団 がん患者団	高有サロンの 患者サロンの 患者サロンの がん患者団・ 相談支援セ:	- 市 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	- 市 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	患者サロンの 患者サロンの がん患者団 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン	- 市場 中央 ロンの	患者サロンの 患者サロンの がん患者回り がん患者回り 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン サポートブッ サポートブッ サポートブッ	患者サロンの 患者サロンの がん患者団 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 相談支援セン 中ポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッカート・フェート・フェート・フェート・フェート・フェート・フェート・フェート・フェ	患者サロンの充実 患者サロンの充実 がん患者団体との 相談支援センター 相談支援センター 相談支援センター 中ボートブックの升 サポートブックの升 セカンドオピニオン	患者サロンの 患者サロンの がん患者団人 相談支援セン 相談支援セン 中ポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッサポートブッカーを域を機嫌			(青・支援向上	(青·支援向上	(音・文援向上 大き、 数報 の上	() (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(本) (本) (本) (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	1	() () () () () () () () () ()		(型)	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	患者活動支援	<u>r</u>							3 患者活動支援	3 患者活動支援 4 患者活動支援 5 患者活動支援 6 患者活動支援 7 就労支援 8 就労支援 9 就労支援 0 就労支援	3	3 患者活動支援 5 患者活動支援 6 患者活動支援 8 患者活動支援 7 就労支援 8 就労支援 9 就労支援 1 情報収集,提供 1 情報収集,提供	周者活動支援 周者活動支援 別者活動支援 就労支援 就労支援 就労支援 就労支援 開報収集·提供 情報収集·提供	島者活動支援 島者活動支援 島者活動支援 就労支援 就労支援 就労支援 情報収集·提供 情報収集·提供	島者活動支援 島者活動支援 島者活動支援 島者活動支援 就労支援 就労支援 就労支援 情報収集·提供 情報収集·提供 情報収集·提供 情報収集·提供						3 患者活動支援 4 患者活動支援 5 患者活動支援 6 患者活動支援 1 就労支援 10 就労支援 12 情報収集・提供 13 情報収集・提供 14 情報収集・提供 15 情報収集・提供 16 情報収集・提供 17 情報収集・提供 18 情報収集・提供 19 情報収集・提供 11 情報収集・提供 12 情報収集・提供 13 情報収集・提供 14 情報収集・提供 15 情報収集・提供 16 相談支援化ンターの周知・広報 18 相談支援センターの周知・広報 19 相談支援センターの周知・広報 19 相談支援センターの周知・広報										
F	者活動支抗	患者活動支援							4 患者活動支援 6 患者活動支援 6 患者活動支援 7 就労支援 就労支援 就労支援 9 就労支援	4 患者活動支援 6 患者活動支援 6 患者活動支援 7 就労支援 就労支援 9 就労支援 9 就労支援	4 患者活動支持 6 患者活動支持 6 患者活動支持 7 就労支援 8 就労支援 9 就労支援 0 就労支援	4 患者活動支持 6 患者活動支持 6 患者活動支持 7 就労支援 9 就労支援 9 就労支援 1 情報収集・提	患者活動支援 患者活動支援 患者活動支援 患者活動支援 就労支援 就労支援 就労支援 就労支援 情報収集・提 情報収集・提 情報収集・提 情報収集・提		患者活動支援 患者活動支援 患者活動支援 患者活動支援 就労支援 就労支援 就労支援 就労支援 情報収集・提 情報収集・提 情報収集・提 情報収集・提 情報収集・提																

長峰県(がん相散)の課題 ①相談員向けの研修のあり方 長崎県下に指導者研修修了者が8名誕生(平成26年度)。 今後、定期的な研修体制を構築し相談員の質の担保を図ることが必要。 ②若年層のがん患者への支援 就労支援をはじめとする若年がん患者への支援について関係職種、関係団 体との連携を深め、支援についてのスキル習得を検討。

関係団

③かん医療空白地域への支援 医療資源・社会資源の少ない地域への支援をおこなうことを目指して関係地域の実情の把握をおこなう。 **④がん相談支援センターの広報のあり方** 長崎県下のがん相談支援センターの広報に関して行政も交えた形での広報

※長崎フォーラムで課題を挙げた項目ごとに内容分けてみました。 ※アウトカムの設定の期間が1年単位か、数年単なのか?いずれにしも年度単位の目標と複数年の目標を決めて計画の立案、評価設定となると思います。

※就労支援に関しては、長崎県の方向性がみえないため、方向性を確認してから、具体的連携の内容を挙げてみてはいかがでしょうか? また、他の先行している県の取り組みの報告から、県内で実際にモデルケースとして取り組みを行っていくのかどうかなど具体的な情報を共有できてからの計画になったほうがよろしい

※大項目ごとに、グルーブ編成行い、グループごとに内容を検討評価してみては。事務局が総括して進行状況の確認など行っていくことを検討してはいかがでしょうか?

※新たに目指すピアサポーター養成、就労支援については具体的には内容を深めてから進めていく必要があると思います。 そのため、今年度は情報取集や視察で土台固めまでを目標としてもよいかもしれません。

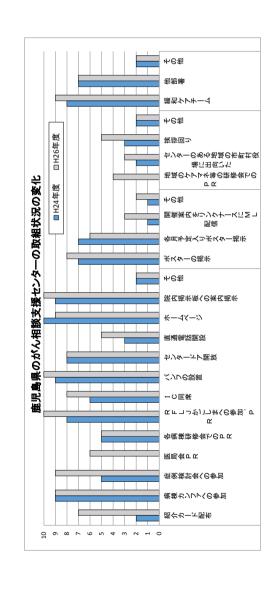
※優先順位は、①サポートブック、県内のがん情報収集整備、運用の確立、②相談員の研修体制(目指すべき相談員像)に向けての具体的教育体制

鹿児島県

平成24年度から平成26年度のがん相談支援センターの取り組み達成度

他職種とのカンファレンスの実力	その他	×	×	×	×	×	0	×	×	0	×	2	×	×	×	×	×	0	×	×	0	×	2
ンカンファ	他部署	×	0	0	0	0	×	×	0	0	0	7	×	0	0	0	0	×	×	0	0	0	7
の職種との	緩和ケア チーム	0	0	×	0	×	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	6
	その色	×	×	×	0	×	×	×	×	×	0	2	×	×	×	0	×	×	×	×	×	0	2
里 携 強化	挨拶回り	×	0	0	×	0	×	×	×	×	×	3	0	0	0	×	0	0	×	×	×	×	2
③ 地域との連携強(センターのある地域の市町村役場に出向いた	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	2	×	×	×	×	0	×	0	0	×	×	3
	地域のケアマネ等の研修会でのP	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	0	×	0	×	0	×	0	×	4
	その他	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	1	×	0	×	0	×	×	×	×	×	×	2
J知·充美	開催案内を リンクナー スICML配 信	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	1	0	×	×	0	×	×	×	0	×	×	3
 プロンの周知・充実 	各月の予定 の入ったポ スター掲示	0	0	×	0	×	0	0	0	0	×	7	0	0	×	0	×	0	×	0	×	0	9
_	ポスター の掲示	0	0	×	0	×	0	0	0	0	×	7	0	0	×	0	0	0	0	0	0	×	8
	その他	×	0	×	0	×	×	×	×	×	×	2	×	0	×	0	×	×	×	×	×	×	2
	院内掲示板 へのセン ター案内掲 示	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	ポッ ポー カラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	6
	直通電話開 設	0	×	×	×	×	×	0	×	×	0	3	0	×	×	0	×	×	0	0	×	0	2
	センタード [ア開放	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	8	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	8
	パンフの 設置	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
)周知•広報	IC同席	×	0	×	0	×	0	0	×	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	8
り センターの周知・広報	リアーフォー ライフジャパ ソかごしま への参加.	0	×	×	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
)	各病棟研修 会でのPR	×	×	0	0	0	0	×	×	0	×	2	0	×	0	×	0	0	×	×	0	×	2
	医局会PR	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	×	0	0	0	0	0	×	×	×	9
	症例検討会 への参加	×	0	×	×	×	0	0	0	×	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	6
	病棟カン ファヘの参 加	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	紹介カード配布配布	×	0	×	×	×	×	×	×	×	0	2	0	0	×	0	0	0	0	×	×	0	7
		H24	盂	H26	#																		

Gill.			
ンンスの実	その他	2	2
カンファし	他部署	7	7
)他職種との	緩和ケア チーム	8	6
	その他	2	2
重携強化	挨拶回り	3	2
③ 地域との運	センターの ある地域の 市町村役場 に出向いた	2	3
	地域のケア マネ等の研 3 修会でのP 7 R	0	4
	その他	1	2
-ロンの周知・充実	開催案内を リンクナー スICML配 信	1	3
② サロンの	各月予定入 りポスター掲 示	7	9
	ポスター の掲示	7	8
	その他	2	2
	院内掲示板 への案内掲 示	6	10
	キート イー・シーグ	10	6
	直通電話開 設	3	2
	パンフの センタード 直通電 設置 ア開放 討	8	8
鞍	パンフの 設置	6	10
)周知•広幸	IC同席	9	8
1) センターの	RFLJかごし まへの参 加, PR	8	10
	各病棟研修 会でのPR	5	2
	医局会PR	0	9
	症例検討会 への参加	5	6
	病様カン ファへの参 加	6	6
	紹介カード 配布	2	7
		H24年度	H26年度



平成24年度から平成26年度のがん相談支援センターの取り組み達成度

ノスの実別	そのも	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	1	ノ人の美加	か き き	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	: >
のカンレアフ	他部署	×	×	0	0	0	0	0	0	0	С	×	×	0	0	0))	, 	ンガンノアレ	他 で 部 で で い い い い い い い の の の の ま の り で い り り り り り り り り り り り り り り り り り	0	0	0)) ×	×	0	0	×	0	×	×	0	0	0))) C) ×	: C	>
も職権との	緩和ケア チーム	0	0	0	0	×	0	0	0	×	С	0	0	0	0	0)	AL DATE I.	他職種とのカンノア	カンマン を が と カート フ カー フ カー ア	×	×	×	× ×	×	×	0	×	0	×	×	0	0	×	×	D) ×	c	2
<u>4</u>)	4のも	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	×	×	×	0)	9	4	60 4	×	×	× :	× ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	××	×	
E携強化	挨拶回り	×	0	0	0	0	0	×	×	0	С	×	×	×	×	×	×	丰 井 34 儿	単携強化	4年 200 200 300 300 300 300 300 300 300 300	×	×	×	××	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	0) ×	×	
り 對 関 な の に 対	病院のある地域の市町村役場に出向いた向いた	×	×	×	×	×	×	×	×	×	С	0	0	0	0	×	×	1	的場合の対	海部のの おり かい いい かい かい	×	×	×	× ×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	0) ×	×	
9)	地域のケア 指 マネ等の研 H 修会でのP A R		×	×	×	×	0	×	×	×	С	×	0	×	×	×	×	•	3	お数のケ アマネ等 の母参か でのPR	×	×	×	< ×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	00) ×	: ×	
	か も ま な <u>ま</u> な	×	×	×	0	×	×	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	ľ		か 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	× :	××	×	
知•充美	開催案内を リンクナー スICML配 信	×	0	×	×	×	×	0	0	×	×	×	×	×	0	×	×		周加•允美	開 を かい ナース M L 配 信	×	×	×	××	×	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	S :	××	×	
クロンの酒	隔月の予定 の入ったポス ター掲示		0	0	0	×	×	0	0	×	×	О	×	0	0	×)	1	サロンの指	隔月の予 定の入った ポスター掲 示	×	×	×) ×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	×	×	S	××	; C	
9	ポスター の掲示 の	0	0	0	0	×	×	0	0	×	С	0	0	0	0	×	×	((2)	ポスター の掲示 ポ	×	×	×) >	×	0	0	×	×	×	0	0	0	0	_ ک(S	××	c	
	そのも、	×	×	0	0	×	×	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×			か 合 五 子。	×	×	× :	× ×	×	×	×	×	0	×	×	×	×	×	×	× :	××	×	
	院内掲示板へのセンター案内掲示	0	0	0	0	0	0	0	0	×	С	0	0	0	0	0	5			院内掲示がつのセンター案内掲示	0	0	0) ×	С	×	0	×	×	0	0	0	0	×	×	D) ×	c	
	ポーム ページ クージ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С	0	0	0	0	0)		-	+ ペ 1 1 2 次	×	0	×	× ×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	× (00	O ×	C	
	話開	0	0	×	×	×	×	×	0	×	×	o	0	×	0	0	5			直通電話開設報	×	×	0	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0)	S :	××	c	
	一枚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С	×	0	0	0	0)			センター ボン 開放	×	×	×	< ×	С	×	×	×	×	0	0	×	×	0	<u></u>	S :	××	: C	
	パンプの設置	×	0	0	0	0	0	0	0	0	С	0	0	0	0	0)		•	が で で で が 番	×	×	×	×	×	0	0	×	×	0	0	×	×	0	ے در	0) ×	c	
一周知	IC同席	×	0	0	0	×	0	0	0	×	С	0	0	×	×	0)	£ 4	一周知	IC同席	×	×	×	××	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	ЭC	00	o ×	: C	
ら センター	リアーレキー ルイレジャパ ソ か パ し 非 く の 参 若 . P	0	0	×	0	×	0	0	0	0	С	0	0	0	0	0	5	7	カンダ	レアー レギール人 レジャバン きがにて無く の参告. P	×	×	×	×	C	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×)C) ×	: C	
	4 名 会 でのPR		0	×	×	0	0	0	×	0	С	×	×	×	×	×	×		-	各海様研 修会 でのPR か			×) ×		
	各 医局会PR	×	0	×	×	×	0	×	0	×	С	×	0	×	×	×	×		-	医局 会 PR 名	×	×	×	< ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×)C) ×	×	
	症例検討会 への参加	×	0	0	0	×	0	×	0	×	С	0	0	0	0	0)			症倒検討 分 今 への参加	×	0	×	×	C	×	0	×	×	×	0	0	0	0	1)C) ×	: C	
	病棟カン ファ への参加	×	×	0	0	0	0	0	0	0	С	0	0	0	0	0	5			新様カン	0	0	×	××	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0	<u></u>) C) ×	: C	
	紹介カード 配布	×	0	0	0	×	×	×	0	×	С	×	0	×	×	0	5			紹介カード 配布 へ	×	×	× :	× ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	××	×	
		_	, H26	_	, H26	_	, Н26	_	_	_	H26	-	H26	-	H26	H24	-				H24	-	_	H20	_	-	_	H24	щ	_			_	H24	-	H24	_		2
	施設名		1	Г.	מ	(氢		_	IJ IJ	_	5	1 2		7				施設名	1	د ا	_		Σ	1 2	Z		號.	О	_	ÐK OH		œ	_	S		<u> </u>	

沖縄県

沖縄県 がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト: がん相談支援センタープロセス指標

施設名:

	患者や家族お	よび市民			プロセス がん相談支援センター	1 m + 1 + 1 = 7 + 1 + 1	
最終目標				1	N 70 II M A M C D P	★実施したところに✓を	
	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態		実施状況の例示	2015年4月~2016年2 月末実施状況	開催場所の広がりや回数・配布数等の数値を把握する場合に利用
		相談の場があると感じる 人が増える	その人にとってアクセスしやすい相談場所・相談の 入り口がある	1-1-1	・センターの窓口をわかりやすく提示した		
		相談支援センターの役割	多様な相談先がある	1-1-2	・センター外で出張がん相談を行った		開催場所、開催数など 回
		を知っている人が増える	複数の相談場所がある	1-1-3	・ピアサポートの場をつくった (患者会・がんサロンなど)		場所の数、開催数など 回
		患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	1-1-4	・がん相談支援センターの案内を個別に配布している(カード、ちらし、等々)		配布数
			適切な相談窓口につながる人が増える	1-1-5	・病棟カンファへ参加した		参加した場所、回数など 回
				1-1-6	・症例検討会へ参加した		参加した場所、回数など 回
			院内・外へセンターの周知が行われる	1-1-7	・医局会でPRLた		参加した場所、回数など 回
			・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている	1-1-8	・各病棟研修会でPRした		参加した場所、回数など 回
	・頼りにできる		・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)	1-1-9	・ICに同席した		同席した回数など
	人・相談の場が ある(寄り添う)			1-1-10	・パンフレットを設置した		設置した場所、枚数など
				1-1-11	・ホームページへ案内を掲載した		
				1-1-12	・院内掲示板にがん相談支援センターの案内を掲示した		掲載場所、数など
		患者同士の交流が可能に なる	・患者サロンの運営や協力をする・患者会活動の支援をする	1-1-13	・患者サロンのポスターを掲示した		掲示場所、数など
			N I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1-1-14	・患者サロンの開催予定入りポスターを掲示した		掲示場所、数など
				1-1-15	・開催案内をリンクナースにML配信した		配信回数など
				1-1-16	・患者会リストを提示した		
				1-1-17	・患者会チラシを配布した		配布数など
				1-1-18	・患者会の運営支援を行った		支援内容、回数など
		(がん罹患後の)生活の見通しが立つ	相談対応の質が担保されている	1-2-1	・相談員研修を受けた		研修内容、回数など
			・(相談員が)相談者のがんや状況の理解を助けることができる	1-2-2	・院内勉強会に参加した		勉強会内容、回数など
・困っている患・	・患者が自分ら	問題の解決法・対処法が 増える	・(相談員が)相談者に適切な情報や支援を通じてエンパワメントすることができる 相談対応の質が担保されている	1-2-3	・事例検討会を行った		回数など
	るよう問題の解	問題や困りごとの原因が	・困りごとの本質を見極め、困りごとに対する術	1-2-4	(各センター内/県内) 【都道府県拠点】		研修会内容、回数など
	決ができる	減る	や情報を提供できる	1-2-5	・相談員研修を(定期的に)提供した ・課題の共有や解決法の共有を行った(各センター内/県内)		
			相談員間、相談支援センター間で、起きている課題の共有や解決法の情報共有ができる	1-2-6	・共有された課題や解決法について病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		
_		納得して治寮を選択できる	相談対応の質が担保されている	再掲	・相談員研修を受けた		
			・科学的根拠に基づく信頼できる情報が提供できる	再掲	・院内勉強会に参加した		
		意志決定に必要な情報が 得られる	・理解を促進する説明ができる ・医師や看護師等へ理解を促進するような橋渡し	再掲	・事例検討会を行った		
			ができる	再掲	(各センター内/県内) 【都道府県拠点】		
		医療者とのコミュニケー ションがうまくいく		1-3-1	・相談員研修を(定期的に)提供した 科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新を定期的に行った		
				1-3-2	科学的根拠や信頼できる情報に基づく情報整備・更新した情報を活用した・活用できた		
	・患者中心の			1-3-3	よりよい相談対応に向けたQA活動を定期的に行った		
	意思決定が可 能になる		医療連携が円滑に行われている	1-3-4	緩和ケアチームとのカンファレンスを実施した		開催回数など
				1-3-5	他部署とのカンファレンスを実施した		開催回数など
		公平・中立な相談の場が	だれでも相談できることを明示し、保障している	1-3-6	・すべての利用者に対して公平に対応した		MEDXIC
		確保される	匿名で相談対応できることを明示し、保障している	1-3-7	・中立的な姿勢ですべての相談者に向き合った		
			個人の情報は保護され、適切に扱われる体制がある	1-3-8	・個人情報の取り扱いについてセンター内で定めた		
			9 4 5 4 18 4 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1-3-9	・センター内で定めた個人情報の取り扱いを遵守した		-1
.(·(患者·家族·	十分な説明、必要な情報 を得られる	患者・家族が適切に相談窓口に行き着ける。またそのための流れや体制がある(院内・院外・地域から)	1-4-1	・院内の医療者からの相談に対応した		対応件数など
市	市民から見て)	治療や治療以外の心配や 不安について表出しやすく	域から)	1-4-2	・院外(地域)の医療者からの相談に対応した		対応件数など
き	セスケーホール・パ	か安について表出しやすくなる		1-4-3	・院内外からの医療者からの相談内容や対応を分析し、改善しうる課題について検討した		
				1-4-4	・改善しうる課題について、病院幹部、県部会、都道府県協議会へ報告した		
		社会の支えが感じられる		2-1	・がんの冊子やリーフレットを配布した		配布数など
				2-2	・地域の療養手帳やリーフレットなどを作成した		作成数など
				2-3	・イベントの広報誌、メディア等への掲載依頼を行った		
				2-4	・リレーフォーライフ(地域名)へ参加した		参加先、回数など
		情報啓発の場が確保される	がん対策や治療に関わる新しい情報の発信ができる	2-5	・協議会や部会へ参加した		
				2-6	・協議会や部会での議題について共有した		
(かんになって)	・社会に、がん に対する対応			2-7	・拠点病院相談支援センターのMLを活用した		
	力が醸成される			2-8	・(新しい話題を入れた)患者や市民向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
	~			2-9	・(新しい話題を入れた)院内医療従事者向けの講演会を行った		講演会内容、回数など
		地域のネットワークの構築	地域に相談支援センターの周知が定期的に行われている	2-10	・地域の医療関係者や就労支援等関係者向けの講演会や勉強会を行った	1	開催回数など
				2-11	・地域ケアマネ等の研修会でPRを行った		開催した場、回数など
				2-12	・病院のある地域の市町村役場に出向いた		訪問先、回数など
				2-13	・挨拶回りを行った		訪問先、回数など
				2-14	・その他の周知活動を行った		

注1)全般に関連するが特に関連が深い目標のところに記載

